

アジア政経学会2022年度秋季大会の御案内

アジア政経学会会員各位

2022年度秋季大会を11月27日（日）に、関西大学で開催いたします。

11月27日（日）は、午前中に自由応募分科会と自由論題で4つのセッションを開催し、午後には国際シンポジウム・樫山セミナー、自由応募分科会と自由論題で、合わせて4つのセッションを開催します。なお、今回の大会では、コロナ感染症がまだ収まっていないことを勘案し、懇親会は予定していません。

会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしています。なお本大会は、関西大学との共催となります。

研究企画委員会・秋季大会実行委員一同

<アジア政経学会研究企画委員会>

- ・研究企画担当理事：阿南友亮（東北大学）、中溝和弥（京都大学）
- ・研究企画委員：浅野豊美（早稲田大学）、佐藤隆広（神戸大学）、増原綾子（亜細亜大学）

<関西大学・秋季大会実行委員会>

後藤健太（代表）、小井川広志、甲斐成章、北波道子

■大会に関する問い合わせ先

*お問合せは、下記の大会専用メールアドレス宛てにE-mailでお願いいたします。

大会実行委員会

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学経済学部 後藤健太研究室

E-mail: jaas-autumn[@] npo-ochanomizu.org （[@]を@に置き換えてください）

実行委員会からのお知らせ

【11月27日（日） 於 関西大学】

今回の大会は、関西大学（大阪府吹田市）の千里山キャンパスの第2学舎2号館および4号館が会場となります。以下の諸点をお読みのうえ、ご不明の点等がございましたら、実行委員会までご連絡ください。

1. 感染症対策

- 毎日自宅（または宿泊先）で体温計測を実施してください。
- 軽度であっても発熱・咳・倦怠感・鼻水・咽頭痛・体調不良の方はご参加を見合わせてください。
- 会場ではマスクを着用してください。
- キャンパス内の移動および公共交通機関利用の際も可能な限りマスクをご着用ください。
- ただし、屋外で十分な距離が確保されるときや、屋内でもマスク着用のため息苦しくなるなどあれば、十分な対人距離を確保したうえでマスクを外し呼吸するなど臨機応変な対応を行ってください。
- 建物や教室の入り口で手先の消毒を行ってください。
- 密閉、密集、密接を回避してください。

2. 大会のペーパーレス化

今大会でもペーパーレス化を進めるため、報告者のレジュメをまとめた大会要旨集は作成いたしません。報告要旨やフルペーパーは、学会の大会ウェブサイトをご参照ください。閲覧に必要なIDとパスワードは、会員宛てにメール配信もしくは郵送される大会案内をご確認ください。

なお、大会当日に無線LANを利用して、報告要旨やフルペーパーをご覧になる場合、次の項目にご注意ください。

また大会時の名札については、実行委員会がお渡しするケースに名刺をいれていただくことといたしますので、ご準備のほどよろしくご願ひいたします。

3. 会場での無線LAN使用について

関西大学ではeduroamサービスを提供しています。eduroamのアカウントをお持ちの方はeduroamを優先的にご利用ください。eduroamアカウントをお持ちでない方には、関西大学の無線LANを利用するための、当日限定の共通IDとパスワードを発行いたします。ただし、個別のIDとパスワードの交付ではないため、セキュリティ対策を各自でお願いします。大会中に関西大学の無線LANの利用を希望される方は、人数把握のため、下記の参加申し込みフォームで、事前申請をお願いいたします。

4. 昼食、休憩所、キャンパス内全面禁煙について

当日は日曜日のため、キャンパス内の学生食堂は営業しておりませんが、大学前に営業している飲食店があります。感染症対策が十分になされている飲食店をご利用ください。またコンビニエンスストア（セブンイレブンおよびローソンストア100）もございます。飲み物やお菓子の用意はありませんので、キャンパス内の自動販売機などをご利用ください。

千里山キャンパス内には屋外ベンチなど、換気の良い休憩場所が多数設けられております。ご自由にお使いください。また、本学はキャンパス内全面禁煙となっております（喫煙所が数か所ございます）。キャンパスの外周道路でも喫煙しないよう、ご理解のほどよろしくご願ひいたします。

5. 報告者へのお願い

会場ではパソコン（ウィンドウズ）およびプロジェクターを利用できます。パワーポイントなどをご利用の際は、USBなどにデータを入れてご持参ください。

資料等を配布される場合は、必要部数をコピーのうえご持参願ひます。当日は会場でコピー機等の利用ができませんので、キャンパス周辺のコンビニ等をご利用ください。

今年はコロナが完全に収束していない状況下での開催となりますので、参加申し込みフォームへの回答を忘れずによろしくご願ひいたします。

6. 託児室の設置

受付を終了しました。

【会場へのアクセス】

関西大学 千里山キャンパス第2学舎2号館、4号館（大阪府吹田市山手町3-3-35）キャンパスマップ

最寄り駅：阪急千里線関大前駅

交通アクセス：<https://www.kansai-u.ac.jp/ja/about/campus/#senriyama>

【大会参加申し込みフォーム】

申し込みの締め切りは11月20日(日)です。関西大学の無線LANの利用の有無および人数把握にも必要ですので、司会・報告者・討論者など登壇者の方々も、参加申し込みフォームをお送りください。本学会は基本的に一般公開されていますので、非会員の方もご自由にご参加ください。参加をご希望の方は、上記のサイトからお申込みください。うまくいかない場合は、メールでご連絡ください。メールのタイトルを「大会参加希望（非会員）」としたうえで、「お名前」「ご所属」「ご連絡先E-mail」「参加希望セッシ

ョン名」を明記し、大会専用メールアドレス：jaas-autumn[@] npo-ochanomizu.org ([@]を@に置き換えてください) までお申し込みください。

2022年度アジア政経学会秋季大会プログラム

9:00- 受付開始(千里山キャンパス)第2学舎2号館3階

10:00 - 12:00 自由応募分科会1・自由論題1-3

自由応募分科会1「大豆の政治経済学——東アジアとブラジルを軸とする考察」C301教室(第2学舎2号館)

司 会：張 馨元（横浜国立大学）

報告1：張 馨元（横浜国立大学）「中所得段階における中国の大豆需給」

報告2：林 瑞穂（農林水産政策研究所）「ブラジル大豆産業の発展経緯——フードレジーム論からの試論」

報告3：八木 浩平（神戸大学）「日本における大豆複合体の実態と将来像」

討 論：池上 彰英（明治大学）、古橋 元（放送大学）

自由論題1「近代中国の理念と実践」C302教室(第2学舎2号館)

司 会：谷川 真一（神戸大学）

報告1：衛藤 安奈（東海大学）

「中国国民党と中国青年党の政治思想における類似性についての考察——『全民政治』と社会民主主義を手がかりに」

報告2：高 暁彦（東北大学・院）

「裁判文書からみる民兵の実態——食糧統制制度が導入される時期を中心に」

報告3：許 楽（慶應義塾大学・院）

「中国における失業の消滅と現実——「精簡」政策の実施過程を中心に——」

討 論：水羽 信男（広島大学）、谷川 真一（神戸大学）、金野 純（学習院女子大学）

自由論題2「冷戦期アジアの国際関係」C401教室(第2学舎2号館)

司 会：浅野 豊美（早稲田大学）

報告1：谷 京（一橋大学・院）

「日韓基本条約第3条の起源——韓国政府の管轄権問題と在朝日本財産」

報告2：張 徳謀（九州大学・院）

「冷戦期の中国と日本社会党（1959-1964年）——核政策をめぐる折衷案の成立過程」

報告3：栗原 浩英（東京外国語大学）

「ジュネーブ会議（1954年）における中ソ越三国の共同行動に関する考察」

討 論：木宮 正史（東京大学）、神田 豊隆（新潟大学）、浅野 豊美（早稲田大学）

自由論題3「東南アジアの経済と環境」C402教室(第2学舎2号館)

司 会：佐藤 隆広（神戸大学）

報告1：池田 真也（茨城大学）

「フィリピンの伝統的流通の変容——3州の野菜商人の競争性に着目して」

報告2：佐々木 俊介（早稲田大学）

「持続的な統合的廃棄物管理の検討——インドネシア共和国バンタル・グバンを事例に」

討 論：中西 徹（東京大学）、関戸 知雄（宮崎大学）

12:00-13:00 昼食

13:00-15:30：国際シンポジウム・檜山セミナー F401教室(第2学舎4号館)

‘The New Political and Economic Dynamisms in Asia -- Economic Integration and Political Tensions’

Welcome and opening (13:00-13:05)

Opening Remarks: KAMEOKA Eriko (Chairperson, Kashiwajima Scholarship Foundation)

Presentation session (13:05-14:30)

Chair: GOTO Kenta (Kansai University)

Introduction to the session: GOTO Kenta (Kansai University)

Presentation 1: HSIEH Michelle Fei-yu (Institute of Sociology, Academia Sinica, Taiwan)

‘Indispensable partners and the restructuring of global supply chains: Taiwan and East Asia in a period of transition.’

Presentation 2: YEUNG Henry Wai-chung (National University of Singapore, Singapore)

‘Global Dynamics and New Political-Economic Tensions in Asia - The Trouble with Global Production Networks.’

Presentation 3: DE Prabir (Research and Information System for Developing Countries, India)

‘New Asian regional order: Perspectives from South Asia.’

Break (14:30-14:35)

Discussion and Q & A sessions: 14:35-15:30

Discussant: NATSUDA Kaoru (Ritsumeikan Asia Pacific University)

SATO Takahiro (Kobe University)

Discussion and Wrapping up



15:45 – 17:45自由応募分科会2-3・自由論題4

自由応募分科会2「習近平政権10年を検証する」 C301教室(第2学舎2号館)

司会：加茂 具樹 (慶應義塾大学)

報告1：林 載桓 (青山学院大学)

‘Discovering China’s Policy Trajectories in the Xi Jinping Era: A Text-as-Data Approach to Presidential Speeches, 2012-2021’

報告2：内藤 寛子 (ジェトロアジア経済研究所)

「習近平政権下の司法改革——司法責任制の導入とその実態」

報告3：于 海春 (早稲田大学)

「習近平政権における地方紙の腐敗報道フレームの変化——量的テキスト分析による試み」

討論：鈴木 隆 (愛知県立大学)、任 哲 (ジェトロアジア経済研究所)

自由応募分科会3「レント管理の分析視角」 C302教室(第2学舎2号館)

司会：三重野 文晴 (京都大学)

報告1：NGO Christine (Bucknell University)

‘Developmental Rent Management Analysis(Drma):Learning Rent in Vietnam’

報告2：山口 健介 (東京大学)

‘From Resource Rent to Monopoly Rent: Petrochemical Industry in Thailand’

報告3：LIM Guanle (GRIPS)

討論：三重野 文晴 (京都大学)、NGO Christine (Bucknell University)、森 晶寿 (京都大学)

自由論題4「中国とアメリカの経済政策」 C401教室(第2学舎2号館)

司会：清水 一史 (九州大学)

報告1：鄭 黄燕 (東京大学)

「中国における農地収用の利益分配をめぐる都市農村関係の政治経済学——2004年以降の新たな展開に関する一考察」

報告2：韓 アラン (東京大学・院)

「多国間主義から二国間主義への回帰——米国の通商政策決定過程の『変化』」

討論：滝田 豪 (京都産業大学)、大庭 三枝 (神奈川大学)

Program for JAAS Autumn Convention 2022

Date: November 27 (Sunday), 2022

Venue: Kansai University

10:00 – 12:00 Individual Panel 1 and Individual Papers 1-3

Individual Panel 1: “The Political Economy of Soybean: Studies Focused on East Asia and Brazil”

Chair: ZHANG Xinyuan (Yokohama National University)

Presentation 1: ZHANG Xinyuan (Yokohama National University)

“China”s Soybean Market Structure in the Middle-Income Stage”

Presentation 2: HAYASHI Mizuho (Policy Research Institute, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries)

“Brazil”s Soybean Industry and the Activities of Japanese Trade Houses”

Presentation 3: YAGI Kohei (Kobe University)

“The Development and Future Perspectives of Japan”s Soybean Complex”

Discussant: IKEGAMI Akihide (Meiji University)

FURUHASHI Gen (Policy Research Institute, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries)

Individual Papers 1: “The Idea and Practice of Modern China”

Chair: TANIGAWA Shinichi (Kobe University)

Presentation 1: ETO Anna (Tokai University)

“Consideration of the Similarity of Political Thoughts between the Chinese Nationalist Party and the Chinese Youth Party: Focusing on “Quanmin” Politics and Social Democratism”

Presentation 2: GAO Xiaoyan (Graduate School, Tohoku University)

“The Role of Militia in CCP”s Grain Control: a Study based on Court Records”

Presentation 3: XU Yue (Graduate School, Keio University)

“Reality under the “disappearance” of unemployment after 1958 in China: The Case of Urban Population Reduction in Shanghai”

Discussant: MIZUHA Nobuo (Hiroshima University)

TANIGAWA Shinichi (Kobe University)

KONNO Jun (Gakushuin Women”s College)

Individual Papers 2: “International Relationship of Asia in the Era of Cold War”

Chair: ASANO Toyomi (Waseda University)

Presentation 1: TANI Kei (Graduate School, Hitotsubashi University)

“Why did the Japanese Government Limit the Jurisdiction of the Republic of Korea to Southern Korea?”

Presentation 2: ZHANG Demou (Graduate School, Kyushu University)

“China and the Japan Socialist Party during the Cold War (1959-1964): A Process for Forming the Compromise Agreement on Nuclear Policy”

Presentation 3: KURIHARA Hirohide (Tokyo University of Foreign Studies)

“Reflections on Joint Actions of PRC, USSR and DRV at the Geneva Conference(1954)”

Discussant: KIMIYA Tadashi (University of Tokyo)

KANDA Yutaka (Niigata University)

ASANO Toyomi (Waseda University)

Individual Papers 3: “Economy and Environment in Southeast Asia”

Chair: SATO Takahiro (Kobe University)

Presentation 1: IKEDA Shinya (Ibaraki University)

“Transformation of the Traditional Marketing in the Philippines: From Cases of Vegetable Intermediaries” Competitiveness in Three Provinces”

Presentation 2: SASAKI Shunsuke (Waseda University)

“Sustainable integrated waste management:A case of Bantar Gebang in Indonesia”

Discussant: NAKANISHI Toru (University of Tokyo)

SEKITO Tomoo (University of Miyazaki)

12:00-13:00 Lunch

13:00-15:30 International Symposium KASHIYAMA Seminar

“The New Political and Economic Dynamisms in Asia -- Economic Integration and Political Tensions”

Welcome and opening (13:00-13:05)

Opening Remarks: KAMEOKA Eriko (Chairperson, Kashiya Scholarship Foundation)

Presentation session (13:05-14:30)

Chair: GOTO Kenta (Kansai University)

Introduction to the session: GOTO Kenta (Kansai University)

Presentation 1: HSIEH Michelle Fei-yu (Institute of Sociology, Academia Sinica, Taiwan)

“Indispensable partners and the restructuring of global supply chains: Taiwan and East Asia in a period of transition.”

Presentation 2: YEUNG Henry Wai-chung (National University of Singapore, Singapore)

“Global Dynamics and New Political-Economic Tensions in Asia - The Trouble with Global Production Networks.”

Presentation 3: DE Prabir (Research and Information System for Developing Countries, India)

“New Asian regional order: Perspectives from South Asia.”

Break (14:30-14:35)

Discussion and Q & A sessions: 14:35-15:30

Discussant: NATSUDA Kaoru (Ritsumeikan Asia Pacific University)

SATO Takahiro (Kobe University)

Discussion and Wrapping up

15:45 – 17:45 Individual Panel 2-3 and Individual Papers 4

Individual Panel 2: “China After 10 Years Under Xi Jinping”

Chair: KAMO Tomoki (Keio University)

Presentation 1: LIM Jaehwan (Aoyama Gakuin University)

“Discovering China’s Policy Trajectories in the Xi Jinping Era: A Text-as-Data Approach to Presidential Speeches, 2012-2021”



Presentation 2: NAITO Hiroko (JETRO-Institute of Developing Economies)

“Judicial Reform under Xi Jinping”s Administration: Introduction of Judicial Accountability System and its Reality”

Presentation 3: YU Haichun (Waseda University)

“News Frames on Corruption Issues and Political Shifts Under Xi Jinping: A Machine-learning Approach”

Discussant: SUZUKI Takashi (Aichi Prefectural University)

ZHE Ren (JETRO-Institute of Developing Economies)

Individual Panel 3: “Analytical Perspective for Rent Management”

Chair: MIENO Fumiharu (Kyoto University)

Presentation 1: NGO Christine (Bucknell University)

“Developmental Rent Management Analysis (Drma): Learning Rent in Vietnam”

Presentation 2: YAMAGUCHI Kensuke (University of Tokyo)

“From Resource Rent to Monopoly Rent: Petrochemical Industry in Thailand”

Presentation 3: LIM Guanie (GRIPS)

“Resource Rent under BRI: Palm Oil Industry in Malaysia”

Discussant: MIENO Fumiharu (Kyoto University)

NGO Christine (Bucknell University)

MORI Akihisa (Kyoto University)

Individual Papers 4: “Economic Policy of China and United States of America”

Chair: SHIMIZU Kazufumi (Kyusyu University)

Presentation 1: ZHENG Huangyan (University of Tokyo)

“The Political Economy of Chinese Urban-Rural Relations in the Process of Agricultural Land Expropriation: A New Tendency after 2004”

Presentation 2: HAN Ahram (Graduate School, University of Tokyo)

“A Return from Multilateralism to Bilateralism: “Changes” in the U.S. Trade Policy Decision-Making Process”

Discussant: TAKIDA Go (Kyoto Sangyo University)

OBA Mie (Kanagawa University)

アジア政経学会2021年度秋季大会の御案内

アジア政経学会会員各位

2021年度秋季大会は、11月20日（土）に東北大学の協力のもと実施いたします。新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、開催形態は全面オンラインとなります。オンライン実施に伴い御不便をお感じになられる会員もいらっしゃるかと存じますが、非常時に大会を実施するための緊急措置への御理解と御協力のほどなにとぞ宜しくお願い申し上げます。

11月20日（土）は、午前10時より自由応募分科会と自由論題1, 2, 3の合計4つのセッションを開催します。午後1時より自由論題4、共通論題「中国共産党の100年とアジアの国際関係」を開催します。また、午後3時45分より檜山セミナー・国際シンポジウム「Crisis and Hope: Debating Democracy in Asia」を、公益財団法人檜山奨学財団からの助成のもとで開催いたします。

皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

研究企画担当理事・研究企画委員（五十音順）

<研究企画担当理事>

阿南友亮（東北大学・開催校）、鈴木絢女（同志社大学）、中溝和弥（京都大学）

<研究企画委員>

浅野豊美（早稲田大学）、佐藤隆広（神戸大学）

・大会に関する問い合わせ先

e-mail: jaas-autumn<at>npo-ochanomizu.org（<at>を@に変更のうえ、ご送信ください）

・オンライン大会への参加について

オンライン大会参加に必要なオンライン会議用ソフトウェア（**Webex Meetings**）、大会参加の手順、事前オンライン接続テスト、託児補助金などに関する御案内は、以下のリンク（「大会参加方法」のページ）から御覧になれます。また、会員にはメールもしくは郵送で大会参加に関する詳しい情報をお送りいたしますので、そちらも御確認ください。

大会当日にアクセスしていただくオンライン大会専用サイトのリンクならびに大会前に2日間実施する予定の接続テストに関する御案内は、後日学会ホームページと会員へのメールでおこないます。

・大会専用サイトと接続テストのリンク

11月20日（土）に実施される各セッションのミーティング・リンクおよび11月15日（月）、16日（火）に実施される接続テストのリンクは、大会専用サイトに列挙しております。

大会専用サイトへのアクセスの際には、報告要旨とフルペーパーのダウンロードに用いるIDとパスワードが必要となります。また、共通論題の視聴用リンクは、11月16日に事前登録済みの参加者にメールにてお知らせいたします。

・報告要旨とフルペーパーのダウンロード

報告要旨やフルペーパーは、学会のホームページ（大会プログラム）から10月15日（金）以降ダウンロード可能となる予定です。閲覧に必要なIDとパスワードは、メールもしくは郵送でお送りいたします。

・2021年アジア政経学会秋季大会緊急情報掲示板

今大会は、全面オンライン開催となっております。オンライン大会専用サイト全体がダウンする

といった緊急事態が発生した場合には、この掲示板において状況と対応についてご説明申し上げます。

<大会のスケジュール>

11月20日（土）

10:00－12:00 自由応募分科会・自由論題1-3

12:00－13:00 昼休み

13:00－15:00 自由論題4

13:00－15:30 共通論題

15:45－18:45 檜山セミナー

< 2021年度秋季大会プログラム >

*以下のプログラムの司会者、報告者、討論者には変更あるいは追加が生じる場合があります。

11月20日（土） 10:00 – 12:00 自由応募分科会・自由論題1-3

自由応募分科会「台頭する中国と国際秩序の変容：歴史学的手法と認知論的手法の組み合わせから」

司 会：浅野亮（同志社大学）

報告1：中谷直司（帝京大学）

「国際秩序の変動と『一带一路』：中国の台頭と『自由で開かれた』秩序は両立可能か」

報告2：山口航（帝京大学）

「国際秩序の変動と『一带一路』：『自由で開かれたインド太平洋』の系譜」

報告3：松本明日香（同志社大学）

「パブリック・ディプロマシーをめぐる米中関係：政策の変容と相互評価－アメリカ」要旨
=[you/b1-3.pdf](#) target="_blank">要旨

報告4：張雪斌（大阪経済法科大学）

「パブリック・ディプロマシーをめぐる米中関係：政策の変容と相互評価－中国」要旨
=[you/b1-4.pdf](#) target="_blank">要旨

討論：村田晃嗣（同志社大学） 佐藤考一（桜美林大学）

自由論題1「東南アジアの国民統合」

司 会：岡本正明（京都大学）

報告1：今村祥子（同志社大学）

「統治イデオロギーを支える無法の暴力－インドネシア・スハルト体制の検証－」

報告2：阿部和美（秋田大学）

「パプア分離独立運動におけるディアスポラの影響」

討論：増原綾子（亜細亜大学） 川村晃一（アジア経済研究所）

自由論題2「アジアの国際関係」

司 会：川島真（東京大学）

報告1：許一堯（東京大学・院）

「パリ協定からベトナム統一までにおける中国の対ベトナム政策（1973-1976年）」

報告2：孫盈盈（大阪産業大学・院）

「清末上海金融市場の勃興期における山西票号の金融活動に関する研究－『日昇昌』票号の金融ネットワークを中心に」

報告3：辻塚秀幸（創価大学・院）

「ブルネイにおけるビジネスと人権に関する一考察－中核的労働基準批准における課題－」

討論：栗原浩英（東京外国語大学）川島真（東京大学）上原健太郎（京都大学）

自由論題3「アジアの産業育成」

司会：梶谷懐（神戸大学）

報告1：中村治比古（東京大学大学院）

「後発国工業化にて裾野産業育成に貢献する製品とは－ベトナムにおける電子製品の事例より－」

報告2：方竹紫（東京大学大学院）

「中国半導体産業政策の展開－国家IC産業投資ファンドを中心に－」

討論：梶谷懐（神戸大学）川端望（東北大学）

13:00-15:30 共通論題・自由論題4

共通論題 「中国共産党の100年とアジアの国際関係」

司会：阿南友亮（東北大学）

報告1：国分良成（慶應義塾大学名誉教授・前防衛大学校長）

「中国共産党100年の桎梏」

報告2：田中明彦（政策研究大学院大学）

「中国の台頭——世界システム内での変化」

報告3：佐藤百合（国際交流基金）

「中国とどうつき合うか：ASEAN、そしてインドネシアの視点」

討論：竹中千春（立教大学）平岩俊司（南山大学）

自由論題4「日本の外国人受入政策」（13:00－15:00）

司会：巖善平（同志社大学）

報告1：佐藤由利子（東京工業大学）

「留学生30万人計画の評価－成長戦略、大学のグローバル化及び日本語教育との関係からの考察－」

報告2：新美達也（名古屋学院大学／鹿児島大学大学院連合農学研究科）

「外国人農業人材受入に係るコスト分析」

討論：杉村美紀（上智大学）巖善平（同志社大学）

15:45 – 18:45 2021年度樫山セミナー（英語）

'Crisis and Hope: Debating Democracy in Asia'

Chair: NAKAMIZO Kazuya (Kyoto University)

Presentation session 15:45-17:30

Opening Remarks. KAMEOKA Eriko (Chairperson, Kashiya Scholarship Foundation)

Introduction. Prof. NAKAMIZO Kazuya (Kyoto University) = "[ron/Kashiya.pdf](#)" target="_blank">Note on 2021 Kashiya seminar

Presentation 1. Prof. SETH, Sanjay (Goldsmith, University of London, UK)

'India: The World's Largest Democracy no More?'

Presentation 2. Dr. SIDDIQA, Ayesha (King's College London, UK)

'Battling the Ballot: Military and Mullah Alliance versus Political Class in Pakistan'

Presentation 3. Prof. LIAN Joseph (Yamanashi Gakuin University)

'Lessons from the Failed Democracy Movement in Hong Kong (1984-2021)'

Presentation 4. Prof. MIETZNER, Marcus (Australian National University, Australia)

'Controlling the Narrative, Consolidating Power: COVID-19 and Indonesia's Deepening Democratic Crisis'

Discussion session 17:45-18:45

Discussant: Prof. AKO Tomoko (University of Tokyo)/Prof. NAKAMIZO Kazuya (Kyoto University)

Program for JAAS Autumn Convention 2021

November 20 (Sat)

10:00 – 12:00 Individual Panel and Individual Papers 1-3

Individual Panel: China's Rise and Transformation of International Order: Combination of Historical and Cognitive Approaches

Chair: ASANO Ryo (Doshisha University)

Presentation 1: NAKATANI Tadashi (Teikyo University)

'Changing World Order and the "Belt and Road Initiative": Is the Rise of China Compatible with a "Free and Open" International Order?'

Presentation 2: YAMAGUCHI Wataru (Teikyo University)

'Changing World Order and the "Belt and Road Initiative": A History of "Free and Open Indo-Pacific"'

Presentation 3: MATSUMOTO Asuka (Doshisha University)

'US-China Relations on Public Diplomacy: Policy Changes and Mutual Assessment - the US'

Presentation 4: ZHANG Xuebin (Osaka University of Economics and Law)

'US-China Relations on Public Diplomacy: Policy Changes and Mutual Assessment – PRC'

Discussant: MURATA Koji (Doshisha University), SATO Koichi (J. F. Oberlin University)

Individual Papers 1: National Integration in Southeast Asian Countries

Chair: OKAMOTO Masaaki (Kyoto University)

Presentation 1: IMAMURA Sachiko (Doshisha University)

'Governing Ideology with Extra-judicial Violence: An Analysis of Suharto Regime in Indonesia'

Presentation 2: ABE Kazumi (Akita University)

'The role of diaspora in the Papuan independence movement'

Discussant: MASUHARA Ayako (Asia University), KAWAMURA Koichi (Institute of Developing Economies)

Individual Papers 2: International Relations in Asia

Chair: KAWASHIMA Shin (University of Tokyo)

Presentation 1: XU Yirao (Graduate School, University of Tokyo)

'China's policy toward Vietnam : From the signing of the Paris Peace Accords to the unification of Vietnam (1973-1976)'

Presentation 2: SUN Yngying (Graduate School, Osaka Sangyo University)

'A Study About the Financial Activity of ShanXi Piaohao during the Rise Period of Shanghai's Financial Market in Late Qing Dynasty : Focusing on the Economic Network of Rishengchang Piaohao'

Presentation 3: TSUJINAKA Hideyuki (Graduate School, Soka University)

'A Study of Business and Human Rights in Brunei Darussalam: Challenges on Core Labour Standards'

Discussant: KURIHARA Hirohide (Tokyo University of Foreign Studies), KAWASHIMA Shin (University of Tokyo), KAMBARA Kentaro (Kyoto University)

Individual Papers 3: Fostering Industrial Development

Chair: KAJITANI Kai (Kobe University)

Presentation 1: NAKAMURA Haruhiko (Graduate School, University of Toyo)

'What products contribute to the growth of supporting industries in developing countries: From the case of electronic products in Vietnam'

Presentation 2: FANG Zhuzi (Graduate School, University of Tokyo)

'The Deployment of Semiconductor Industrial Policy in China: A case study of the National Integrated Circuit Industry Investment Fund'

Discussant: KAJITANI Kai (Kobe University), KAWABATA Nozomu (Tohoku University)

13:00-15:30 Plenary Session and Individual Papers 4

13:00-15:30 Plenary Session: '100 Years of the Chinese Communist Party and International Relations in Asia

Chair: ANAMI Yusuke (Tohoku University)

Presentation 1: KOKUBUN Ryosei (Professor emeritus, Keio University. Former president, National Defense Academy)

'The One Hundred Year Yoke of the Chinese Communist Party'

Presentation 2: TANAKA Akihiko (National Graduate Institute for Policy Studies)

'Rise of China: Changes in the World System'

Presentation 3: SATO Yuri (Japan Foundation)

'What to do about China? Perspective from ASEAN, and Indonesia'

Discussant: TAKENAKA Chiharu (Rikkyo University), HIRAIWA Shunji (Nanzan University)

13:00-15:00 Individual Papers 4: Japan's Immigration Policy

Chair: YAN Shanping (Doshisha University)

Presentation 1: SATO Yuriko (Tokyo Institute of Technology)

'Evaluation of the Plan to Accept 300,000 International Students in Japan: Analysis from the Relation with the Growth Strategy, Globalization of Universities, and Japanese Language Education'

Presentation 2: NIIMI Tatsuya (Nagoya Gakuin University / The United Graduate School of Agricultural Sciences, Kagoshima University)

'A cost analysis of foreign agriculture labor in Japan'

Discussant: SUGIMURA Miki (Sophia University), YAN Shanping (Doshisha University)

15:45 – 18:45 Kashiwajima seminar 2021 'Crisis and Hope: Debating Democracy in Asia'

Chair: NAKAMIZO Kazuya (Kyoto University)

Presentation session 15:45-17:30

Opening Remarks. KAMEOKA Eriko (Chairperson, Kashiwajima Scholarship Foundation) Introduction. Prof. NAKAMIZO Kazuya (Kyoto University) Presentation 1. Prof. SETH, Sanjay (Goldsmith, University of London, UK) 'India: The World's Largest Democracy no More?'

Presentation 1: Prof. SETH, Sanjay (Goldsmith, University of London, UK)

'India: The World's Largest Democracy no More?'

Presentation 2: Dr. SIDDIQA, Ayesha (King's College London, UK)

'Battling the Ballot: Military and Mullah Alliance versus Political Class in Pakistan'

Presentation 3: Prof. LIAN Joseph (Yamanashi Gakuin University)

'Lessons from the Failed Democracy Movement in Hong Kong (1984-2021)'

Presentation 4: Prof. MIETZNER, Marcus (Australian National University, Australia)

'Controlling the Narrative, Consolidating Power: COVID-19 and Indonesia's Deepening Democratic Crisis'

Discussion session 17:45-18:45

Discussant: Prof. AKO Tomoko (University of Tokyo), Prof. NAKAMIZO Kazuya (Kyoto University)

2020年度秋季大会プログラム

午後2の共通論題：「感染症とアジア：歴史と現在」は、非会員にも公開されます。ただし視聴のために事前登録が必要になります。会員でも非会員でも必ず下記の登録用フォームで11月4日（水）17：00までにご登録ください。ふるってご参加ください。また非会員の方へのご案内も歓迎します。定員の960名に達したところで締め切らせていただきます。

◆アジア政経学会2020年度秋季大会「共通論題」参加申し込みフォーム

◆オンライン会議用ソフト「Webex」使用マニュアルおよびアクセス・リハーサルリンク

マニュアル：PDF

リハーサル用リンク：詳細はこちら

※ 初めてお使いになる方は、必ずマニュアルをご一読の上、ソフトのダウンロードとアクセス・リハーサルを行ってください。（ともに論文ダウンロードと同じIDおよびパスワードをお使いください）。

◆アジア政経学会2020年度秋季大会 分科会・自由論題会場リンク一覧

大会当日、必ず上記のリンクをクリックして分科会・自由論題の会場にアクセスしてください。

※ アクセスできない時は、いったん退出してから接続し直す、いったんパソコンなどを再起動してから接続し直す、などの方法が有効なことがあります。Wi-Fiがきちんと作動しているかもご確認ください。どうしてもアクセスできないなどの場合は、創文印刷工業株式会社 鈴木様にメールで連絡してください。少し時間がかかりますがトラブルに対応してもらえます。システムが正常に作動しているか、全体がダウンしていないかなどの状況は、「2020年アジア政経学会秋季大会緊急情報掲示板」で確認することができます。

◆2020年アジア政経学会秋季大会緊急情報掲示板

この掲示板（noteで運用）は、オンラインで実施している秋季大会の各分科会の状況（正常に運行しているのか、落ちてしまっているのか）をリアルタイムで共有するために設けました。

◆緊急時予備会議室リンク一覧

- ・アジア政経学会2020年度秋季大会
- ・分科会・自由論題・共通論題・優秀論文賞授賞式
- ・緊急時予備会議室リンク一覧

※これらのリンクは、自然災害などで全会議がダウンした時など、緊急時のみに準備された予備の会議室リンクです。緊急事態が発生しないかぎり開かれません。お気をつけください。

書店コーナー

日中商事様より

中国の専門書籍から雑誌・新聞までどこよりも早く、安価でお届け!!

東方書店様より

東方書店 中国・本の情報館

<< プログラム >>

11月7日（土）

【午前】 10:00-12:00

自由応募分科会 1 「再考：東アジアにおける冷戦の前哨基地・台湾—大陸反攻、反共経済外交、対華軍事顧問団「白団」の視点から—」

司会：五十嵐隆幸（防衛大学校）

報告 1：五十嵐隆幸（防衛大学校）

「再考『蒋介石＝ダレス共同コミュニケ』と大陸反攻」

報告 2：森巧（一橋大学・院）

「ベトナム戦争と中華民国の経済外交」

報告 3：廖克杭（ケンブリッジ大学）

「再考：ポストインペリアル台湾と白団（1945-1952）」

討論：松田康博（東京大学）

自由論題 1 「アジアの産業における戦略と政策」

司会：渡邊真理子（学習院大学）

報告 1：小原篤次（長崎県立大学）

「中国自動車の対外進出研究：日系独占の東南アジアで成功するのか」

報告 2：シュルツ フランツィスカ（立教大学）

「2019年から2020年の日韓貿易紛争による、日本への影響に関する比較分析」

報告 3：卫娣（同志社大学）

「中国における5G産業政策と不均衡発展の是正」

討論：李澤健（大阪産業大学）、華金玲（慶應義塾大学）、渡邊真理子（学習院大学）

自由論題 2 「中国の基層政治」

司会兼討論：鈴木隆（愛知県立大学）

報告 1：橋本誠浩（東北大学・院）

「中国の都市基層ガバナンスにおける政府・共産党のリーダーシップ確保：社区居民委員会の人事メカニズム」

報告 2：姚強（杏林大学・院）

「中国における幹部の非正規昇進について」

報告 3：Aiqi Liu（University of Iowa/University of Tokyo）

「1906-1932年の満洲に於ける信用拡張と国家・社会関係」

討論：鈴木隆（愛知県立大学）、一谷和郎（中部大学）

自由論題 3 「東南アジアの国際関係」

司会：川村晃一（アジア経済研究所）

報告 1：南波聖太郎（東京外国語大学）

「ラオスにおける人民民主主義体制の成立背景：抗米愛国主義勢力の多元性と中国・ベトナム民主共和国の関与」

報告 2：李秉哲（東京大学・院）

「新冷戦期における朝鮮半島問題と日本の対応：北朝鮮の国際海事機関(IMO)加盟問題を中心に」

報告 3：若杉美奈子（東京大学・院）

「1960年代半の『ジャカルタ・ハノイ・プノンペン・北京・平壤枢軸』構想の挫折が北朝鮮外交に及ぼした影響」

討論：菊池陽子（東京外国語大学）、宮本悟（聖学院大学）、中川雅彦（アジア経済研究所）

【午後 1】 13:00-15:00

自由応募分科会2「新型コロナ危機下の東アジア地域秩序変容と東南アジア」

司会：大庭三枝（神奈川大学）

報告1：大庭三枝（神奈川大学）

「新型コロナ危機下でのASEAN協力」

報告2：本名純（立命館大学）

「新型コロナ危機下のインドネシア」

討論：川島真（東京大学）、清水一史（九州大学）

自由論題4「中国の社会」

司会兼討論：任哲（アジア経済研究所）

報告1：翟垂蕾（信州大学）

「中国における出生観と出生意欲の変容 —『一人っ子政策』撤廃後の少産化について」

報告2：松下奈美子（名古屋産業大学）

「中国の高等教育進学率の増加と留学先の変化に関する考察」

報告3：李垂姣（お茶の水女子大学）

「中国土地金融化による収奪——農嫁女から負債女へ」

報告4：チョウゲンソウ（東京外国語大学・院）

「ジェントリフィケーションが作り出す新しい都市空間：重慶の都市計画を手掛かりに」

討論：澤田ゆかり（東京外国語大学）、李敏（信州大学）、南裕子（一橋大学）、任哲（アジア経済研究所）

自由論題5「改革開放後の中国」

司会兼討論：益尾知佐子（九州大学）

報告1：顧揚（九州大学・院）

「戦後日本の策士と中国の改革開放」

報告2：楊鵬超（立命館大学・院）

「中国の対外援助の現段階－「三位一体型」対外援助の軌道修正－」

討論：益尾知佐子（九州大学）、角崎信也（國學院大学）

【午後2】 15:30-18:00

共通論題「感染症とアジア：歴史と現在」

司会：一谷和郎（中部大学）

報告者：脇村孝平（大阪経済法科大学）

「疫病の地政学——コレラ・パンデミックと検疫問題（1870s～1920s）」

報告者：飯島渉（青山学院大学）

「中国におけるCOVID-19対策をめぐって」

報告者：坂田正三（アジア経済研究所）

「ベトナムにおけるCOVID-19との『戦い』としての情報宣伝工作」

討論：玉田芳史（京都大学）、熊谷聡（アジア経済研究所）

アジア政経学会優秀論文賞 授賞式 18:00-18:15

The 2020 Spring Convention of the Japan Association for Asian Studies (JAAS)

Dear all members of the JAAS.

The program for JAAS 2020 autumn meeting is set NOW.

You can check this at the URL below. It will be subject to updated.

The Organizing Committee for JAAS, 2020 Autumn

November 7, 2020 (Sat)

Morning Sessions (10:00-12:00)

Panel 1: Rethinking an Outpost of the Cold War in East Asia—Taiwan: From the Perspective of Retaking the Mainland, Anti-Communist Economic Diplomacy, and the White Group

Chair: IGARASHI Takayuki (National Defense Academy)

Speaker 1: IGARASHI Takayuki (National Defense Academy)

“Reconsidering the "Chiang-Dulles Joint Communiqué" and Retaking the Mainland”

Speaker 2: MORI Takumi (Hitotsubashi University)

“R.O.C. Economic Diplomacy and the Vietnam War”

Speaker 3: KO-Hang Liao (University of Cambridge)

“Resistance Reimagined: Post-Imperial Taiwan and the White Group, 1945-1952”

Discussant: MATSUDA Yasuhiro (University of Tokyo)

Session 1: Strategy and Policy in Asian Industries

Chair and Discussant: WATANABE Mariko (Gakushuin University)

Speaker 1: OBARA Atsuji (University of Nagasaki)

“Automobile Makers in Southeast Asia : The Case of Chinese automobile Brand”

Speaker 2: SCHULTZ, Franziska (Rikkyo University)

“The 2019 to 2020 Japan-Korea Trade Dispute’s Impact on Japan and Comparative Analysis”

Speaker 3: WEI Di (Doshisha University)

“5G industrial policy and correction of imbalanced development in China”

Discussant: LI Zejian (Osaka Sangyo University)

WATANABE Mariko (Gakushuin University)

HUA Jinling (Keio University)

Session 2: Grass Roots Politics in China

Chair and Discussant: SUZUKI Takashi (Aichi Prefectural University)

Speaker 1: HASHIMOTO Tomohiro (Ph.D student, Tohoku University)

“The Foundation of Government & Party Leadership at Local Level Governance in Urban China: Personnel Management Mechanism of the Resident Committee”

Speaker 2: YAO Qiang (Ph.D student, Kyorin University)

“Informal promotion of cadres in China”

Speaker 3: Aiqi Liu (University of Iowa/University of Tokyo)

“The Money Deluge: Credit Expansion and state-society relations in Manchuria from 1906 to 1932.”

Discussant: SUZUKI Takashi (Aichi Prefectural University)

ICHITANI Kazuo (Chubu University)

Session 3: International Relationships of South Eastern Asia

Chair: KAWAMURA Koichi (Institute of Developing Economies, JETRO)

Speaker 1: NAMBA Seitaro (Tokyo University of Foreign Studies)

“The Background of the People’s Democratic State in Laos: The Plurality of Anti-U.S. Patriotic Forces and the Involvement of the DRV and the PRC.”

Speaker 2: LEE, Byeongcheol (Ph.D student, The University of Tokyo)

“Japan’s Diplomacy toward the Korean Peninsula in the Second Cold War era: Focusing on the Issue of North Korea’s Participation in the International Maritime Organization”

Speaker 3: WAKASUGI Minako (Ph.D student, The University of Tokyo)

“The impact of the failure of "Jakarta-Hanoi-Phnom Penh-Beijing -Pyongyang axis" on North Korea’s diplomacy in the middle of the 1960s.”

Discussant: KIKUCHI Yoko (Tokyo University of Foreign Studies)

MIYAMOTO Satoru (Seigakuin University)

NAKAGAWA Masahiko (Institute of Developing Economies, JETRO)

Afternoon Sessions1 (13:00 – 15:00)

Panel 2: The Changing Regional Order in East Asia due to the COVID-19 Pandemic and Southeast Asia

Chair: OHBA Mie (Kanagawa University)

Speaker 1: OHBA Mie (Kanagawa University)

“The ASEAN Cooperation under the COVID-19 Pandemic Crisis”

Speaker 2: HONNA Jun (Ritsumeikan University)

“Indonesia under the COVID-19 Pandemic Crisis”

Discussant: KAWASHIMA Shin (The University of Tokyo)

SHIMIZU Kazufumi (Kyusyu University)

Session 4: Society in China

Chair and Discussant: REN Zhe (Institute of Developing Economies, JETRO)

Speaker 1: ZHAI Yalei (Shinshu University)

“Traditional Childbearing Values and Fertility Decisions: A Study of Recent Chinese Data”

Speaker 2: MATSUSHITA Namiko (Nagoya Sangyo University)

“A Survey on the Transition of Study abroad Destination with an Increase of Enrollment Rate of Higher Education in China”

Speaker 3: LI Yajiao (Ochanomizu University)

“The Dispossession of Land Financialization of China: From Nongjiannü to Fuzhainnü”

Speaker 4: ZHANG Yuanshuang (Ph.D student, Tokyo University of Foreign Studies)

“Gentrification Creates New Urban Spaces: A Cue from Chongqing’s Urban Planning”

Discussant: SAWADA Yukari (Tokyo University of Foreign Studies)

LI Min (Sinshu University)

MINAMI Yuko (Hitotsubashi University)

REN Zhe (Institute of Developing Economies, JETRO)

Session 5: China in Reform and Open Door Policy Era

Chair and Discussant: MASUO Chisako (Kyushu University)

Speaker 1: GU Yang (Ph.D student, Kyushu University)

“Japanese Government Economist and China’s Reforms and Open-Door Policies.”

Speaker 2: YANG Pengchao (Ph.D student, Ritsumeikan University)

“China’s Foreign Aid : NEW AID Plan Correcting the Trajectory of Foreign Aid.”

Discussant: MASUO Chisako (Kyushu University)

KADOZAKI Shinya (Kokugakuin University)

Afternoon Session 2 (15:30-18:00)

Plenary Session: Infectious Diseases in Asia: Pandemic in Past and Present

Chair: ICHITANI Kazuo (Chubu University)

Speaker : WAKIMURA Kohei (Osaka University of Economics and Law)

“Geopolitics of an Epidemic Disease: Cholera Pandemics and the Issue of Quarantine (1870s-1920s)”

Speaker : IJIMA Wataru (Aoyama Gakuin University)

“Anti-COVID-19 Campaign in China”

Speaker : SAKATA Shozo (Institute of Developing Economies, JETRO)

“Propaganda Work as Fight against COVID-19 in Vietnam”

Discussant: TAMADA, Yoshifumi (Kyoto University)

KUMAGAI Satoru (Institute of Developing Economies, JETRO)

AWARD Ceremony for JAAS Best Paper 2019 18:00-18:15

2019年度アジア政経学会秋季大会のご案内

アジア政経学会会員各位

2019年度秋季大会を11月30日（土）に、南山大学で開催いたします。

11月30日（土）は、午前中に自由論題で2つのセッションを開催し、午後には開催校企画としての共通論題、自由応募分科会と自由論題で、合わせて7つのセッションを開催します。終了後には、懇親会が予定されています。

会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

研究企画委員会・秋季大会実行委員一同

<アジア政経学会研究企画委員会>

研究企画担当理事：渡邊真理子（学習院大学）、青山瑠妙（早稲田大学）

同委員：上田知亮（東洋大学）、川村晃一（アジア経済研究所）

<南山大学・秋季大会実行委員会>

平岩俊司（代表）、星野昌裕、POTTER, David M.、佐藤創

■大会に関する問い合わせ先

*お問合せは、下記の大会専用メールアドレス宛てにE-mailでお願いいたします。

大会実行委員会

〒466-8673 愛知県名古屋市昭和区山里町18 南山大学総合政策学部 星野昌裕研究室

実行委員会からのお知らせ

【11月30日（土） 於 南山大学】

今回の大会は、南山大学（愛知県名古屋市）R棟が会場となります。以下の諸点をお読みのうえ、ご不明の点等がございましたら、実行委員会までご連絡下さい。

1. 大会のペーパー・レス化

今大会でもペーパーレス化を進めるため、報告者のレジュメをまとめた大会要旨集は作成いたしません。報告要旨やフルペーパーは、学会の大会ウェブサイトをご参照ください。閲覧に必要なIDとパスワードは、後にメール配信される大会案内をご確認下さい。なお、大会当日に無線LANを利用して、報告要旨やフルペーパーをご覧になる場合、次の項目にご注意下さい。

また大会時の名札については、実行委員会がお渡しするケースに名刺をいれていただくことといたしますので、ご準備のほどよろしくお願いたします。

2. 会場での無線LAN使用について

南山大学ではeduroamサービスを提供しています。eduroamのアカウントをお持ちの方はeduroamを優先的にご利用ください。eduroamアカウントをお持ちでない方には、南山大学の無線LANを利用するためのIDとパスワードを発行いたしますが、セキュリティ対策のため、お一人ずつ個別のIDとパスワードを交付することになります。そのため、大会中に南山大学の無線LANの利用を希望される方は、下記の出欠アンケートで、事前申請をお願いいたします。事前に申請していただかなかった場合、南山大学の無線LANを利用することができませんので、必ずアンケートで申請して下さい。

3. 昼食、休憩所、キャンパス内全面禁煙について

キャンパス内の学生食堂は、お昼の時間帯にコパン（学生会館）で営業しており、その隣にはローソンもございます。

休憩される場合には、R棟3階の談話スペースをご利用下さい。飲み物やお菓子の用意はありませんので、キャンパス内の自動販売機などをご利用下さい。

また、本学はキャンパス内全面禁煙となっております。キャンパスの外周道路でも喫煙しないよう、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

4. 懇親会について

研究大会終了後、キャンパス内のリアンカフェで懇親会を開催いたします。懇親会費は、お一人あたり4,000円、優待・学生の方は2,000円となります

5. 報告者へのお願い

会場ではプロジェクターを利用できます。パソコンは設置しておりませんので、パワーポイントなどをご利用の際は、必ずご自身でパソコンをご持参ください。コネクターはRGBとHDMIに対応しています。ただし、マック用のコネクターは準備がないので必ずご持参ください。また、WINDOWSであってもRGBにHDMIコネクターを利用する教室もありますので、できるだけご自身のパソコンに対応したコネクターをご持参ください。

資料等を配布される場合は、必要部数をコピーのうえご持参願います。当日は会場でコピー機等の利用ができませんので、キャンパス周辺のコンビニ等をご利用下さい。

例年、報告者をはじめ登壇者のみなさまから出欠アンケートをお送りいただけないことが多く、懇親会の人数把握などに支障をきたしています。出欠アンケートへの回答を忘れずよろしくお願いいたします。

6. 託児室の設置

託児所の利用が必要な場合、事前に実行委員会に届けのあったものについて、料金の半額を補助します（ただし補助上限を7,000円とします）。料金支払いの領収書を大会受付にご持参下さい。託児所への利用申込と支払については、各自で手続きをして下さい。

託児所利用の事前届に関しては、11月16日までにご連絡下さい。

7. 昼食

昼食は用意しませんので、周辺のレストランやコンビニをご利用ください。当日、大学周辺地図をお配りします。

【大会出欠アンケート】

大会に参加される方は、下記の出欠アンケートのサイトで出欠をお送りください。

アンケート回答の締め切りは11月16日（土）です。南山大学の無線LANの利用の有無および懇親会の人数把握にも必要ですので、司会・報告者・討論者など登壇者の方々も、出欠アンケートをお送り下さい。本学会は基本的に一般公開されていますので、非会員の方もご自由にご参加下さい。参加をご希望の方は、上記の出欠アンケートのサイトにご回答ください。うまくいかない場合は、メールでご連絡ください。メールのタイトルを「大会参加希望（非会員）」としたうえで、「お名前」「ご所属」「ご連絡先E-mail」「参加希望セッション名」「懇親会参加の有無」を明記し、大会専用までお申し込み下さい。

2019年度アジア政経学会秋季大会プログラム

11月30日（土）

9:30 受付開始（R棟4階）

10:00 - 12:00 自由論題

12:00 - 13:00 昼休み

13:00 - 17:30 自由応募分科会・自由論題・共通論題

17:45 - 19:15 懇親会（リアンカフェ）

11月30日（土）

【午前】 10:00-12:00

自由論題1「中国の政治思想とガバナンス」（R棟4階 R49）

司会：加茂具樹（慶応義塾大学）

報告1：黄哲（東京大学・院）

「『敲打』運動と『闘争の哲学』」

報告2：景旻（東京大学・院）

「上海市政府の外国人生活に対する管理（1949-1954）」

討論：加茂具樹（慶応義塾大学）、中岡まり（常磐大学）

自由論題2「企業行動」（R棟4階 R46）

司会兼討論：川端望（東北大学）

報告1：陳光輝（神戸大学）

「中国の産業集積と参入退出、生産性：1998～2003年企業データによる分析」

報告2：赤羽淳（中央大学）

「アジア新興企業の日本企業に対する M&A 戦略 -タイ・サミットによるオギハラ買収の事例を通じて-」

報告3：門闖（大阪産業大学）

「中国銀行業の海外進出とグローバル・ネットワーク」

討論：劉曙麗（福山大学）、川端望（東北大学）、小原篤次（長崎県立大学）

【午後1】 13:00-15:00

自由応募分科会1「2019年インド総選挙と民主主義の将来」（R棟4階 R44）

司会：竹中千春（立教大学）

報告1：中溝和弥（京都大学大学院）

「2019 General Election and the Formation of the BJP System in India」

報告2：Achin VANAIK (Former Professor of Delhi University)

「Modi's Foreign Policy: Kashmir, Pakistan and Beyond」

報告3：Pamela Philipose (Public editor for thewire.in, Former editor of Indian Express)

「Modi Government and Its Media Strategies」

討論：竹中千春（立教大学）

自由応募分科会2「アジア都市近郊農村における労働力需給変動への対応」（R棟4階 R45）

司会：深川博史（九州大学）

報告1：高安雄一（大東文化大学）

「韓国の農業分野における外国人労働者の就業実態について」

報告2：水野敦子（九州大学）

「労働力流出下のミャンマー都市近郊農村における農業機械化の進展」

討論：深川博史（九州大学）、松田正彦（立命館大学）

※配信しましたメールおよびプログラムにおいて、研究企画委員会のミスにより、分科会のタイトルが間違っていて掲載されておりました。修正の上、お詫び申し上げます。

自由論題3「外交と国際秩序」（R棟4階 R46）

司会兼討論：高橋伸夫（慶応義塾大学）

報告1：森巧（一橋大学・院）

「1960年代前半における中華民国政府の対日外交——日華紛争（1963-64）を中心に」

報告2：徐涛（愛知大学）

「中国の国際秩序論の思想的系譜：1990年代以降の「中国再考」運動を中心に」

討論：高橋伸夫（慶応義塾大学）、川島真（東京大学）

自由論題4「産業の振興」（R棟4階 R49）

司会兼討論：清水一史（九州大学）

報告1：小原篤次（長崎県立大学）

「近隣アジア諸国と日本の決済ギャップ-訪日客質問紙調査から」

報告2：郝燕書（明治大学）

「中日中小企業支援政策の比較研究」

報告3：佐々木俊介（早稲田大学）

「ウェイト・ピッカーの収入レベルと統合的廃棄物処理における賃金水準：インドネシア共和国
バンタル・グバンを事例に」

報告4：伊藤晋（中央大学）

「インドネシアにおけるPPP（官民連携）インフラ整備の課題」

討論：門闌（大阪産業大学）、伊藤晋（中央大学）、陳光輝（神戸大学）、清水一史（九州大学）

【午後2】 15:30-17:30

共通論題「東アジアと歴史認識・移行期正義・国際法—徴用工問題を中心として—」（R棟4階 R49）

司会：平岩俊司（南山大学）

報告1：青木清（南山大学）

「『徴用工判決』をめぐる法的諸問題」

報告2：奥蘭秀樹（静岡県立大学）

「『徴用工問題』—韓国の論理」

討論：川島真（東京大学）、大庭三枝（東京理科大学）、山田哲也（南山大学）

自由論題5「共生・排除と開発」（R棟4階 R46）

司会兼討論：佐藤百合（アジア経済研究所）

報告1：板倉和裕（奈良工業高等専門学校）

「インドにおけるムスリムの包摂と排除：アーンドラ・プラデーシュ州におけるムスリム留保枠導入の試みに注目して」

報告2：美甘信吾（信州大学）

「ドゥテルテ政権下のフィリピン経済開発政策：「新開発主義」の行方」

報告3：山田勅之

「『観光空間』としてのカシュガル旧市街地-再開発と民族・宗教・文化の見せ方」

討論：佐藤百合（アジア経済研究所）、近藤則夫（アジア経済研究所）、美甘信吾（信州大学）

自由論題6「中国の改革開放」（R棟4階 R44）

司会兼討論：小嶋華津子（慶応義塾大学）

報告1：楊鵬超（立命館大学・院）

「中国の対外援助政策の特徴と課題」

報告2：相田守輝（筑波大学・院）

「習近平が『軍民融合』に求めた『水魚の交わり』-情報戦争に備えた人民戦争のあり方」

報告3：古澤賢治（大阪市立大学・名誉教授）

「中国経済のグローバル化と体制改革」

討論：小嶋華津子（慶応義塾大学）、丸川知雄（東京大学）

会員総会・懇親会（リアンカフェ） 17:45-19:15

The 2019 Autumn Convention of the Japan Association for Asian Studies (JAAS)

November 30 (Sat) Venue: Nanzan University, Nagoya City

Morning Sessions (10:00-12:00)

Session 1: Political Philosophy and Governance in China (Building R, Floor 4th, R49)

Chair and Discussant: KAMO Tomoki (Keio University)

Speaker 1: HUANG Zhe (University of Tokyo, Graduate Student)

"The Strike Hard Anti-Crime Campaigns and 'Philosophy of Struggle'"

Speaker 2: JJING Min (University of Tokyo, Graduate Student)

"Shanghai Municipal Government's Administration towards Foreigners' Daily Life in Shanghai(1949-1954)"

Discussants: KAMO Tomoki (Keio University), NAKAOKA Mari (Tokiwa University)

Session 2: Corporate Behavior (Building R, Floor 4th, R46)

Chair and Discussant: KAWABATA Nozomu (Tohoku University)

Speaker 1: CHEN Kuang-hui (Kobe University)

"Agglomeration, Firm Turnover, and Productivity in China around 2000"

Speaker 2: AKABANE Jun (Chuo University)

"Asian Enterprise's M&A Strategy against Japanese Enterprise -A Case Study of Thai Summit Group's Acquisition of Ogihara-"

Speaker 3: MEN Chuang (Osaka Sangyo University)

"The Globalization of Chinese Banks: Location and Network"

Discussants: LIU Shuli (Fukuyama University), KAWABATA Nozomu (Tohoku University), OHARA Atsuji (University of Nagasaki)

Afternoon Sessions1 (13:00 – 15:00)

Panel 1: 2019 General Election in India and Future of Democracy (Building R, Floor 4th, R44)

Chair and Discussant: TAKENAKA Chiharu (Rikkyo University)

Speaker 1: NAKAMIZO Kazuya (Kyoto University)

"2019 General Election and the Formation of the BJP System in India"

Speaker 2: Achin VANAIK (Former Professor of Delhi University)

"Modi's Foreign Policy: Kashmir, Pakistan and Beyond"

Speaker 3: Pamela Philipose (Public editor for thewire.in, Former editor of Indian Express)

"Modi Government and Its Media Strategiest"

Discussants: TAKENAKA Chiharu (Rikkyo University)

Panel 2: Coping with the Gaps between Labour Supply and Demand in Suburban Farm Villages in Asia. (Building R, Floor 4th, R45)

Chair and Discussant: FUKAGAWA Hiroshi (Kyushu University)

Speaker 1: TAKAYASU Yuichi (Daito Bunka University)

Speaker 2: MIZUNO Atsuko (Kyushu University)

"Labour Out-Migration and Agricultural Mechanization in Suburban Myanmar"

Discussants: FUKAGAWA Hiroshi (Kyushu University), MATSUDA Masahiko (Ritsumeikan University)

Session 3: Foreign Relations and International Order (Building R, Floor 4th, R46)

Chair and Discussant: TAKAHASHI Nobuo (Keio University)

Speaker 1: MORI Takumi (Hitotsubashi University, Graduate Student)

"The Republic of China's Diplomatic Policy toward Japan in Early 1960's: The Case of 'Japan-ROC Dispute'"

Speaker 2: XU Tao (Aichi University)

"Genealogy of Chinese Thoughts on International Order since 1990s"

Discussants: TAKAHASHI Nobuo (Keio University), KAWASHIMA Shin (University of Tokyo)

Session 4: Industry and Policy (Building R, Floor 4th, R49)

Chair and Discussant: SHIMIZU Kazushi (Kyushu University)

Speaker 1: OHARA Atsuji (University of Nagasaki)

"Retail Payment Gap between China, Korea and Japan: The Result of Survey"

Speaker 2: HAO Yanshu (Meiji University)

"Comparative Study on Support Policies of SMEs in China and Japan "

Speaker 3: SASAKI Shunsuke (Waseda University)

"Income Level of Waste Pickers and Desirable Wage Level in an Integrated Waste Management: The Case of Bantar Gebang, Indonesia"

Speaker 4: ITO Susumu (Chuo University)

"Issues in PPP (Public-Private Partnership) Infrastructure Development in Indonesia"

Discussants: MEN Chuang (Osaka Sangyo University), ITO Susumu (Chuo University), Chen Kuang-hui (Kobe University), SHIMIZU Kazushi (Kyushu University)

Afternoon Sessions2 (15:30 – 17:30)

Plenary Session: Perception of History, Transitional Justice, International Law in East Asia: With a Focus on South Korean Court Ruling Orders (Building R, Floor 4th, R49)

Moderator: HIRAIWA Shunji (Nanzan University)

Speaker 1: AOKI Kiyoshi (Nanzan University)

Speaker 2: OKUZONO Hideki (University of Shizuoka)

Discussants: KAWASHIMA Shin (University of Tokyo), OBA Mie (Tokyo University of Science), YAMADA Tetsuya (Nanzan University)

Session 5: Symbiosis, Segregation and Development (Building R, Floor 4th, R46)

Chair and Discussant: SATO Yuri (JETRO- IDE)

Speaker 1: ITAKURA Kazuhiro (National Institute of Technology, Nara College)

"Inclusion and Exclusion of Muslims in India: Focusing of the Politics of Muslim Reservation in Andhra Pradesh"

Speaker 2: MIKAMO Shingo (Shinshu University)

"Economic Development Policy under the Duterte Presidency in the Philippines"

Speaker 3: YAMADA Noriyuki (Hokkai School of Commerce)

"The Old Town of Kashgar as a 'Tourism Space': The Redevelopment and the Display of the Ethnic People, the Religions, the Culture"

Discussants: SATO Yuri (JETRO-IDE), KONDO Norio (JETRO-IDE), MIKAMO Shingo (Shinshu University)

Session 6: China after Reform and Open-Door Policy (Building R, Floor 4th, R44)

Chair and Discussant: KOJIMA Kazuko (Keio University)

Speaker 1: YANG Pengchao (Ritsumeikan University, Graduate Student)

"Characteristics and Issues of China's Foreign Aid Policy"

Speaker 2: AITA Moriki (University of Tsukuba)

"The Indispensable Relations that Xi Has Sought in the Civil-Military Integration Strategy : The Way of People's War Prepared for Information Warfare"

Speaker 3: FURUSAWA Kenji

"Globalization of Economy and the Reform in China"

Discussants: KOJIMA Kazuko (Keio University), MARUKAWA Tomoo (University of Tokyo)

2018年度アジア政経学会秋季大会のご案内

アジア政経学会会員各位

2018年度秋季大会を11月24日（土）に、新潟大学（五十嵐キャンパス）で開催いたします。

今大会では、共通論題「アジアで民主主義は後退しているか」をはじめ、分科会が2つ、自由論題が8つあります。皆さま、ふるってご参加ください。

研究企画委員会・秋季大会実行委員一同

＜アジア政経学会研究企画委員会＞

研究企画担当理事：佐藤百合（アジア経済研究所）、石塚迅（山梨大学）

同委員：小原江里香（久留米大学）、安倍誠（アジア経済研究所）

＜新潟大学・秋季大会実行委員会＞

実行委員：岸保行（代表）、石川耕三、張雲

■大会に関する問い合わせ先

*お問合せは、下記の大会専用メールアドレス宛てにE-mailでお願いいたします。

大会実行委員会

〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地 新潟大学経済学部 岸保行研究室

E-mail : jaas-autumn[[@](mailto:jaas-autumn@npo-ochanomizu.org)]npo-ochanomizu.org ([[@](mailto:jaas-autumn@npo-ochanomizu.org)]を@に置き換えてください。大会専用アドレス)

実行委員会からのお知らせ

【11月24日（土） 於 新潟大学（五十嵐キャンパス）】

今回の大会は、新潟大学（五十嵐キャンパス）が会場となります。会場が新潟駅などから距離があることや大会当日の無線LANなどでご不便をおかけすることと存じます。今大会は懇親会以外の会場を1つの建物（総合教育研究棟）にまとめるなど、コンパクトな運営を心がけています。以下の諸点をお読みのうえ、ご不明の点等がございましたら、ご遠慮なく実行委員会までご連絡ください。

なお、大会当日は三連休の中日にあたります。宿泊の必要な方は早めの予約をお勧めいたします。

1. 大会のペーパー・レス化

今大会はペーパー・レス化を進めるため、報告書のレジュメをまとめた大会要旨集は作成いたしません。報告要旨はフルペーパーとともに、学会の大会ウェブサイトに掲載してあります。フルペーパー閲覧の際に必要なIDとパスワードは、メールで配信する大会案内をご参照ください。会場で無線LANを利用して、端末で要旨やフルペーパーをご覧になる際には、次の項目をご参照ください。

2. 会場での無線LAN使用について

大会当日は、ノートPC、タブレット、スマートフォンなどの端末をご持参ください。大会当日に受付で新潟大学の無線LANを利用するためのID/パスワードを交付いたします。

3. 昼食と休憩所について

キャンパス内の第二学生食堂が11時30分から14時まで営業しています（LO：13時30分）。

また、休憩所を会場（総合教育研究棟）B棟2階B251室に設けますので、こちらをご利用ください。なお、今回は休憩所に飲み物やお菓子等を用意いたしませんので、各自ご持参いただくか、キャンパス内の自動販売機などをご利用ください。

4. 懇親会について

大会終了後、キャンパス内の第一学生食堂で懇親会を開催いたします。懇親会費は、お一人あたり5,000円、優待、学生の方は4,000円となります。

5. 報告者へのお願い

当日の会場では、PC・プロジェクターの利用が可能です。なお、こちらでご用意するPCは、Windows 7、office2016です。

ご自身のPCを使用される場合は、マック用のコネクタは準備がありませんのでご持参ください。また、資料等を配布される場合は、必要部数（最大で50部程度）をコピーのうえご持参願います。なお、当日は会場でコピー機等のご利用はできませんので、あらかじめご承知おきください。

例年、報告者から出欠アンケートをお送りいただけないことが多いため、懇親会の人数把握などに支障をきたしています。**出欠アンケートへの回答を忘れずによりしくお願いいたします。**

6. 託児室の設置

小さいお子様を連れて参加される会員のために、学内（男女共同参画推進室・プレイルーム）に託児室を用意いたします（利用時間：9時～18時）。事前に実行委員会に届けのあったものについて、料金の半額（4,500円）を補助します。なお、今回は学内に託児室を設置するため、料金は利用時間にかかわらず定額といたします。**利用を希望される方は10月30日（火）までに下記のアンケートサイトで出欠アンケートをお送りください。**確認のお返事とともに、託児サービス利用についての詳細をご連絡いたします。

7. 昼食

昼食は用意しませんので、周辺のレストランやコンビニをご利用ください。当日、大学周辺地図をお配りします。

【大会出欠アンケート】

大会に参加される方は、下記の出欠アンケートのサイトで出欠をお送りください。アンケート回答の締め切りは11月9日（金）です。こちらで提供する無線LAN利用や懇親会の人数把握に必要ですので、参加予定の皆様をはじめ、司会者・報告者・討論者など登壇者の方々も、必ず出欠アンケートをお送りいただきますようお願い申し上げます。

本学会は基本的に一般公開されていますので、非会員の方も自由にご参加ください。参加を希望される方は、同じく下記の出欠アンケートのサイトで出欠アンケートをお送りください。アンケート回答の締め切りも同じく11月9日です。

2018年度アジア政経学会秋季大会プログラム （新潟大学五十嵐キャンパス）

*以下のプログラムの司会者、報告者、討論者には変更あるいは追加が生じる場合があります。

11月24日（土）

9:30 受付開始（総合教育研究棟B棟2階）

10:00 – 12:00 自由論題・自由応募分科会

12:00 – 13:00 昼休み
13:00 – 14:30 自由論題
14:45 – 17:15 共通論題・自由論題
17:30 – 19:30 懇親会（大学内第一学生食堂）

11月24日（土）

【午前】 10:00-12:00

自由応募分科会1「内政・外交の関連性と国内知的基盤構築の新視角から見る中国の政策決定過程」（B351教室）

司会：張雲（新潟大学）

報告1：張雲

「国内知的基盤構築の新視角から見る中国の外交政策決定過程」

報告2：井上一郎（関西学院大学）

「日本との比較における中国の対外政策決定メカニズム」

報告3：栗原潤（キャノングローバル研究所）

「アジア太平洋の平和と繁栄を睨んだ“廟算”の時を求めて」

報告4：周望（中国・南開大学）

「From Experimentation to Top-level Design? :The Role of Leading Small Groups in Chinese Policy Process」

討論：朱光墨（中国・南開大学）

自由応募分科会2「ポスト文革期中国の政策決定」（B354教室）

司会：真水康樹（新潟大学）

報告1：李彦銘（東京大学）

「宝山製鉄所建設の中断決定と経済調整についての再検討」

報告2：兪敏浩（名古屋商科大学）

「1978年尖閣漁船事件の研究」

討論：江藤名保子（アジア経済研究所）

自由論題1「東南アジアの経済」（B356教室）

司会兼討論：石川耕三（新潟大学）

報告1：西野友浩（神戸大学・院）

「タイの経済発展と産業集積」

報告2：桐原翠（京都大学・院）

「国際的なハラル産業の拡大とその背景：グローバル・ハラル・ムーブメントとマレーシアの戦略をめぐる考察」

報告3：小西鉄（大阪経済法科大学）

「インドネシアにおける金融監督の実効性：証券市場のダイナミズムと問題の所在」

討論：福島康博（東京外国語大学）

自由論題2「台湾の政治」（B358教室）

司会兼討論：福田円（法政大学）

報告1：伊藤幹彦

「台湾民主国田賦軍統領徐驤の思想：客家人意識、台湾人意識、台湾愛国主義思想、台湾民族主義思想」

報告2：王偉彬（広島修道大学）

「1970年代初期の尖閣諸島問題と台湾の世論」

報告3：五十嵐隆幸（防衛大学校・院）

「蔣経国の行政院長期における国府の軍事戦略（1972-1978）：「自主防衛」体制の構築と「大陸反攻」の構想」

討論：川島真（東京大学）

【午後1】 13:00-14:30

自由論題3「東南アジアの政治」(B351教室)

司会兼討論：高木佑輔（政策研究大学院大学）

報告1：西村謙一（大阪大学）

「フィリピン地方自治における開発評議会の効果」

報告2：木村友彦（成蹊大学）

「オーストラリアにおける初期の東ティモール支援活動：フライ連邦議会議員(1974-84)を中心に」

討論：井上浩子（大東文化大学）

自由論題4「中国の対外政策」(B354教室)

司会兼討論：阿南友亮（東北大学）

報告1：岡本至（文京学院大学）

「中国ソフトパワー外交の限界：「孔子学院」に対する民主主義国の反発」

報告2：毛利亜樹（筑波大学）

「中国における海洋意識の形成」

自由論題5「アジアの自由貿易」(B356教室)

司会兼討論：助川成也（国土舘大学）

報告1：横尾明彦（東京大学・院）

「中国のGATT加入交渉と価格改革のリンケージ・ポリティクス：1986-1994年を中心に」

報告2：齊藤安希子（慶應義塾大学・院）

「東アジア地域包括的経済連携（RCEP）投資章：日本にとっての意義」

討論：曾根康雄（日本大学）

自由論題6「韓国・台湾の経済」(B358教室)

司会兼討論：吉岡英美（熊本大学）

報告1：安倍誠（アジア経済研究所）

「韓国鉄鋼業の技術学習：浦項製鉄所の建設過程から」

報告2：赤羽淳（中央大学）

「アジア後発企業のテイクオーバー型キャッチアップ戦略：鴻海のシャープ買収の事例を通じて」

討論：中原裕美子（九州産業大学）

自由論題7「南アジアの社会」(B350教室)

司会兼討論：太田仁志（アジア経済研究所）

報告1：和田一哉（金沢大学）

「土地所有、教育投資、貧困削減：インドの家計データを用いた実証分析」

報告2：カルキ シャム クマル（創価大学・院）

「ネパールにおける貧困解決策としての「手漉き紙BOPビジネス・モデル」の構築」

討論：吉田秀美（法政大学）

【午後2】 14:45-17:15

共通論題「アジアで民主主義は後退しているか Do Democracies Decline in Asia?」(英語セッション) (B355教室)

モデレーター：浅見靖仁（法政大学）

報告1：Thongchai Winichakul（アジア経済研究所）

「Fear of Democracy in Thailand: Who is Afraid of Whom?」

報告2：日下渉（名古屋大学）

「Complicity of “Good Citizens” and Extrajudicial Killing in the Philippines: A Neoliberal Outcome of Democracy」

報告3：中溝和弥（京都大学）

「Melting Democracy: Strong State and Vigilantism in India」

討論：湊一樹（アジア経済研究所）

自由論題8「中国の政治と社会」（B351教室）

司会兼討論：江口伸吾（島根県立大学）

報告1：衛藤安奈（慶應義塾大学）

「幣制改革以前の「国民経済」をめぐる中国国民党の想像力について」

報告2：鄭成（早稲田大学）

「中ソ文化交流をめぐる中国の青年知識人の受容について」

報告3：橋本誠浩（東北大学・院）

「社区居民委員会の従属性と非従属性：断片化された党・政府・社区居民委員会のつながり」

報告4：鈴木隆（愛知県立大学）

「習近平思想と〈改革開放転換〉の思想連関：歴代の党規約と政治報告の重要語句を手がかりとして」

討論：泉谷陽子（フェリス女学院大学）

河野正（東京大学）

The 2018 Autumn Convention of the Japan Association for Asian Studies (JAAS)

November 24 (Sat)

Morning Sessions (10:00-12:00)

Panel 1: The Linkage between Internal and External Dynamics and New Perspective of Domestic Intellectual Foundation Building on China's Decision Making Process

Chair: ZHANG Yun (Niigata University)

Speaker 1: ZHANG Yun

Speaker 2: INOU Ichiro (Kwansei Gakuin University)

Speaker 3: KURIHARA Jun (Canon Institute for Global Studies)

Speaker 4: ZHOU Wang (Nankai University, China)

Discussant: ZHU Guanglei (Nankai University, China)

Panel 2: The decision making of Post Culture Revolution Era's China

Chair: MASUI Yasuki (Niigata University)

Speaker 1: LI Yanming (The University of Tokyo)

Speaker 2: YU Minhao (Nagoya University of Commerce & Business)

Discussant: ETO Naoko (Institute of Developing Economies)

Session 1: Economy in Southeast Asia

Chair and Discussant: ISHIKAWA Kozo (Niigata University)

Speaker 1: NISHINO Tomohiro (Graduate School, Kobe University)

"The Impact of Industrial Agglomeration on Local Economic Development in Thailand"

Speaker 2: KIRIHARA Midori (Graduate School, Kyoto University)

"Expansion of International Halal Industry and its Background: A Consideration on the Global Halal Movement and the Strategies of Malaysia"

Speaker 3: KONISHI Tetsu (Osaka University of Economics and Law)

"Effectivity of Financial Supervision in Indonesia: What are the matters in the Securities Market?"

Discussant: FUKUSHIMA Yasuhiro (Tokyo University of Foreign Studies)

Session 2: Politics in Taiwan

Chair and Discussant: FUKUDA Madoka (Hosei University)

Speaker 1: ITO Mikihiko

"The Thought of the Republic of Formosa the Tianfu Army Commander Xu Xiang: The Hakka Consciousness, the Taiwanese Consciousness, the Thought of Taiwanese Patriotism, the Thought of Taiwanese Nationalism"

Speaker 2: WANG Weibin (Hiroshima Shudo University)

"Senkaku Islands Dispute in the Early 1970s and the Public Opinion in Taiwan"

Speaker 3: IGARASHI Takayuki (Graduate School, National Defense Academy)

"GRC's Military Strategy in Premier Chiang Ching-kuo era, 1972-1978: Construction of "Autonomous Defense" system and Attempt to "Retake the Mainland""

Discussant: KAWASHIMA Shin (The University of Tokyo)

Afternoon Sessions1 (13:00 – 14:30)

Session 3: Politics in Southeast Asia

Chair and Discussant: TAKAGI Yusuke (National Graduate Institute for Policy Studies)

Speaker 1: NISHIMURA Kenichi (Osaka University)

"Local Development Council and its Effect to the Local Development Planning in the Philippines"

Speaker 2: KIMURA Tomohiko (Seikei University)

"Early Australian supportive activities for East Timor: with a focus on Ken Fry, Member of Parliament (1974-84)"

Discussant: INOUE Hiroko (Daito Bunka University)

Session 4: Foreign Policy in China

Chair and Discussant: ANAMI Yusuke (Tohoku University)

Speaker 1: OKAMOTO Itaru (Bunkyo Gakuin University)

"The Limits of Chinese "Soft Power" Diplomacy: The "Confucius Institute" and Recipient Democracies' Repulsion"

Speaker 2: SAKABE-MORI Aki (University of Tsukuba)

"Constructing Maritime Consciousness in China"

Session 5: Free Trade in Asia

Chair and Discussant: SUKEGAWA Seiya (Kokushikan University)

Speaker 1: YOKOO Akihiko (Graduate School, The University of Tokyo)

"Linkage Politics between China's Accession to GATT Negotiation and Price System Reformation: 1986-1994"

Speaker 2: SAITO Akiko (Graduate School, Keio University)

"RCEP Investment Chapter and its significance for Japan"

Discussant: SONE Yasuo (Nihon University)

Session 6: Economy in South Korea and Taiwan

Chair and Discussant: YOSHIOKA Hidemi (Kumamoto University)

Speaker 1: ABE Makoto (Institute of Developing Economies)

"Technological Learning of Korean Steel Industry: the Case of Construction of Pohang Steel Works"

Speaker 2: AKABANE Jun (Chuo University)

"Takeover catch up strategy by Asian late comer enterprise"

Discussant: NAKAHARA Yumiko (Kyushu Sangyo University)

Session 7: Society in South Asia

Chair and Discussant: OTA Hitoshi (Institute of Developing Economies)

Speaker 1: WADA Kazuya (Kanazawa University)

"Land holdings, investments in education, and poverty reduction: an empirical analysis of microdata of India"

Speaker 2: Karki Shyam Kumar (Graduate School, Soka University)

"BOP Business Model as Poverty Reduction Strategy "Case Study of Handmade Paper Industry in Nepal""

Discussant: YOSHIDA Hidemi (Hosei University)

Afternoon Sessions2 (14:45 – 17:15)

Plenary Session: Do Democracies Decline in Asia?

Moderator: ASAMI Yasuhito (Hosei University)

Speaker 1: Thongchai Winichakul (Institute of Developing Economies)

"Fear of Democracy in Thailand: Who is Afraid of Whom?"

Speaker 2: KUSAKA Wataru (NAGOYA University)

"Complicity of "Good Citizens" and Extrajudicial Killing in the Philippines: A Neoliberal Outcome of Democracy"

Speaker 3: NAKAMIZO Kazuya (Kyoto University)

"Melting Democracy: Strong State and Vigilantism in India"

Discussant: MINATO Kazuki (Institute of Developing Economies)

Session 8 Politics and Society in China

Chair and Discussant: EGUCHI Shingo (The University of Shimane)

Speaker 1: ETO Anna (Keio University)

"On the Imagination of 'National Economy' of the Chinese Nationalist Party Before 1935 Currency Reform"

Speaker 2: ZHENG Cheng (Waseda University)

"The Adaptation of the young intellectuals on the cultural exchange between China and the Soviet Union"

Speaker 3: HASHIMOTO Tomohiro (Graduate School, Tohoku University)

"Obedience and Disobedience of Resident Committees: A Fragmented Network among Party, Government, and Resident Committee"

Speaker 4: SUZUKI Takashi (Aichi Prefectural University)

"'Xi Jinping Thought' and Political Ideas in the Transition Period of Reform and Opening-Up Policy"

Discussant: IZUTANI Yoko (Ferris University)

Discussant: KONO Tadashi (The University of Tokyo)

2017年度アジア政経学会秋季大会のご案内

アジア政経学会会員各位

2017年秋季大会を10月21日（土）に富山大学（富山市五福3190）にて行います。

今大会では共通論題「アジアのインフォーマル経済と社会保障のフロンティア」をはじめ、分科会が5つ、自由論題が7つありますので、ふるってご参加ください。

大会実行委員長 今村弘子（富山大学）

研究企画委員会・秋季大会実行委員一同

<アジア政経学会研究企画委員会>

研究企画担当理事：佐藤百合（JETROアジア経済研究所）、石塚迅（山梨大学）

<富山大学・秋季大会実行委員会>

実行委員：今村弘子（代表）、山本雅資

■大会に関する問い合わせ先

*お問合せは、下記の大会専用メールアドレス宛てにE-mailでお願いいたします。

大会実行委員会

〒930-8555 富山市五福3190 富山大学 研究推進機構・極東地域研究センター・今村弘子

実行委員会からのお知らせ

1. 富山大学（五福キャンパス）へのアクセス

(1) 富山駅から

①市内電車（地铁）「大学前」終点

環状線は大学に行きませんので、お間違いないようにお願いします。

②バス：バスターミナル3番のバスに乗車「富山大学前」

①②ともICカードは富山市内のカードなので、他の地域のカードは使えません。小銭をご用意ください。

③タクシーの場合は富山大学（五福キャンパス）

(2) 富山空港から

富山駅行きのバスで総曲輪（そうがわ）下車、ANAクラウンプラザ・ホテル前の城址公園・停留所前からのバスに乗り換えてください。

2. 大会会場～経済学部棟の建物からお入りください

3. 報告者へのお願い

当日会場で資料等を配布される場合は、必要部数（最大で50部程度）をコピーの上ご持参願います。また、各教室ではプロジェクターとPCが使用可能です。

4. 大会出欠アンケート

大会に参加される方は、出欠アンケートのサイトでご連絡ください。

回答の締め切りは、**10月10日（火）**です。

本学会は基本的に一般公開されていますので、非会員の方もご自由にご参加ください。参加をご希望の方は、上記の出欠アンケートのサイトにご回答いただくか、「お名前」「ご所属」「ご連絡先 E-mail」「参加希望のセッション名」を明記の上、大会専用メールアドレス：jaas-autumn[@]npo-ochanomizu.org（[@]を@に置き換えてください）までお申込みください。

5. 報告論文

当サイトにて順次公開します。閲覧の際に必要な情報は、会員限定でお知らせします。会場はWi-Fiが使用可能予定ですので、予稿集は発行しません。

6. 懇親会

大学内のカフェAZAMI（キャンパス・マップD4）で17：30より開催します。

会費：一般5000円、優待会員（大学院生を含む）：4000円

7. 託児所

専門のベビーシッターに依頼します。時間が短くて申し訳ありませんが、申し込む方は**9月23日（土）**までに今村までご連絡ください：imamura[@]eco.u-toyama.ac.jp（[@]を@に置き換えてください）。安全上の理由から詳細は個別にご連絡します。

8. 昼食

昼食は用意しませんので、周辺のレストランやコンビニをご利用ください。当日、大学周辺地図をお配りします。

2017年度アジア政経学会秋季大会 （富山大学五福キャンパス）

*以下のプログラムの司会者、報告者、討論者には変更あるいは追加が生じる場合があります。

10月21日（土）

9:30 受付開始

10:00 – 12:00 自由論題・自由応募分科会

12:00 – 13:00 昼休み

13:00 – 15:00 自由論題・自由応募分科会

15:15 – 17:15 共通論題・自由論題・自由応募分科会

17:30 – 19:30 懇親会（大学内カフェAZAMI）会費：一般5000円、優待会員（大学院生を含む）：4000円

10月21日（土）

【午前】10:00-12:00

自由応募分科会1「冷戦期東アジアの広報外交と国内政治」（201教室）

司会：土屋由香（京都大学）

報告1：川島真（東京大学）

「冷戦期中華民国の対外政策と宣伝－尖閣諸島／釣魚台列嶼問題の形成過程における－」

報告2：土屋由香（京都大学）

「「アメリカ製原子炉のアジアへの拡散－冷戦初期におけるソフトパワーとしての原子力研究－」

報告3：小林聡明（日本大学）

「韓国研究の形成と冷戦－韓国外交文書の分析を中心に－」

討論：木宮正史（東京大学）

家永真幸（東京医科歯科大学）

自由応募分科会2「兩岸四地の文脈の中での香港の葛藤」（101教室）

司会兼討論：趙宏偉（法政大学）

報告1：谷垣真理子（東京大学）

「第二次世界大戦後の香港における親中国派」

報告2：倪捷（東京大学・院）

「1970年代初期香港の保釣運動-香港政府の対応を中心に-」

報告3：森一道（亞洲策略）

「兩岸四地の“ボーダ”とポピュリストの台頭」

自由論題1「中国の経済」（108教室）

司会兼討論：丸川知雄（東京大学）

報告1：王佳（九州大学・研究員）

「中国の金融システムと住宅価格との関係：VARモデルを用いた実証分析」

報告2：呉青姫（神戸大学・研究員）

「中国の農村地域におけるリスクシェアリングと財政支出」

報告3：劉亜静（広島修道大学）

「Financial Crises, Bank Lending, and Trade Credit: Evidence from Chinese Enterprises」

討論：張艶（明治学院大学）

自由論題2「東南アジアの政治と経済」（109教室）

司会兼討論：三重野文晴（京都大学）

報告1：谷口美代子（国際協力機構）

「非国家主体の政治的正統性：フィリピン・ミンダナオのモロ・イスラーム解放戦線（MILF）を事例として」

報告2：奥田英信（一橋大学）

「カンボジア商業銀行の経営効率性：決定要因と政策的意味」

報告3：李恩民（桜美林大学）

「中国の対外援助：東南アジアの現場から考える」

討論：川島緑（上智大学）

【午後1】 13:00-15:00

自由応募分科会3「中国の社会保障改革の転換点～基礎年金と医療保険の普及と限界～」（201教室）

司会：澤田ゆかり（東京外国語大学）

報告1：于洋（城西大学）

「中国の公的「中国の公的年金改革の最前線—基礎年金と個人口座に関する論争—」

報告2：片山ゆき（ニッセイ基礎研究所）

「中国の公的医療保険の守備範囲と民間医療が担うセーフティネット」

報告3：秦立建（安徽財經大学）

「Geographic labor mobility of floating migrant workers in China: The impacts of health status and education on earnings」

討論：沈潔（日本女子大学）

自由応募分科会4「北東アジアの自然資源管理」（101教室）

司会：今村弘子（富山大学）

報告1：山本雅資（富山大学）

「Testing for fish market integration in East Asia」

報告2：関山健（東洋大学）

「太平洋クロマグロを巡る国際関係―捕鯨問題との比較を通じた漁業資源の保護と消費に関する考察―」

報告3：伊藤岳（富山大学・研究員）

「貿易の重力モデル：シミュレーションと地域の特殊性」

自由論題3「韓国の政治と経済」（108教室）

司会兼討論：川島真（東京大学）

報告1：金賢九（東京大学・院）

「韓国の政治的保守主義の起源」

報告2：朴根好（静岡大学）

「1960年代韓国における産業育成政策とアメリカ政府の役割：電子産業の事例を中心に」

報告3：水野孝昭（神田外語大学）

「慰安婦報道の出発点：91年8月金学順さんが記者会見するまで」

討論：木宮正史（東京大学）

自由論題4「中国の思想、政治、メディア」（109教室）

司会兼討論：王雪萍（東洋大学）

報告1：徐涛（九州大学・研究員）

「中国現代思想における新たな世界像の模索―評論誌『讀書』（1990～2010）を中心に」

報告2：于海春（早稲田大学・院）

「中国における新聞奨の地域間比較分析―受賞したニュース作品の内容分析を中心に」

討論：石塚迅（山梨大学）

自由論題5「東アジアの経済と地域統合」（209教室）

司会兼討論：梶谷懐（神戸大学）

報告1：朝元照雄（九州産業大学）

「なぜ大立光電（ラーガン・プレジジョン）は世界最大の携帯電話用カメラレンズ製造企業になったのか」

報告2：吉富拓人（東京外語専門学校）

「中国の2本立ての国際通貨戦略」

報告3：陳柏傑（東京大学・院）

「台湾と東アジアの地域経済統合：FTA締結の潮流を中心に」

討論：吉岡英美（熊本大学）

大庭三枝（東京理科大学）

【午後2】 15:15-17:15

共通論題「アジアのインフォーマル経済と社会保障のフロンティア」（201教室）

司会：澤田ゆかり（東京外国語大学）

報告1：大泉啓一郎（日本総研）

「アジアの社会保障の盲点：人口オーナス論再考」

報告2：遠藤環（埼玉大学）

「インフォーマル経済の新段階：タイを事例に」

報告3：金成垣（明治学院大学）

「インフォーマル経済とベーシックインカム：韓国を事例に」

自由応募分科会5「日本企業のグローバル生産ネットワークとインド経済」（101教室）

司会：上池あつ子（神戸大学・研究員）

報告1：絵所秀紀（法政大学）

「国際価値連鎖からみたインドのタイヤ産業」

報告2：加藤篤行（金沢大学）

「The Impact of FTAs on Procurement Behavior of Japanese Firms' Overseas Affiliates」

報告3：宇根義己（金沢大学）

「インドにおける日系企業の空間的特性—大都市圏集中と地方立地—」

討論：佐藤隆広（神戸大学）

自由論題6 「インドとミャンマー」（108教室）

司会兼討論：中溝和弥（京都大学）

報告1：熊田徹

「ミャンマーの『ロヒンギャ』問題をめぐる事実と規範」

報告2：永野和茂（立教大学・院）

「1965年カッチ湿地紛争と印パ国際関係」

報告3：Rupakjyoti Borah（National University of Singapore）

「ASEAN in India's "Act-East Policy" : Analyzing its Pivotal Role」

討論：榎木美樹（名古屋市立大学）

自由論題7 「中国の政治と社会」（109教室）

司会兼討論：小嶋華津子（慶應義塾大学）

報告1：鈴木隆（愛知県立大学）

「習近平時代における中国共産党の党員リクルート政策」

報告2：中岡まり（常磐大学）

「選挙における買収当選と中国共産党の支配—買える議席と買えない議席」

報告3：任哲（アジア経済研究所）・謝志海（共愛学園前橋国際大学）

「都市の境界と地下鉄：政府主導の都市化をいかに理解するか」

討論：毛里和子（早稲田大学）

【懇親会】 17:30-19:30

以上

The 2017 Autumn Convention of the Japan Association for Asian Studies (JAAS)

October 21 (Sat)

Morning Sessions (10:00-12:00)

Panel 1 The Public Diplomacy and domestic policy of East Asian Countries in the Cold War Period

Speaker 1: KAWASHIMA Shin (The University of Tokyo)

Speaker 2: TSUCHIYA Yuka (Kyoto University)

Speaker 3: KOBAYASHI Somei (Nihon University)

Discussant: KIMIYA Tadashi (The University of Tokyo)

Discussant: IENAGA Masaki (Tokyo Medical and Dental University)

Panel 2 Hong Kong Embedded: Three Chinese Relationalities

Chair and Discussant: ZHAO Hongwei (Hosei University)

Speaker 1: TANIGAKI Mariko (The University of Tokyo)

Speaker 2: NI Jie (Graduate School, The University of Tokyo)

Speaker 3: MORI Kazumichi (New Asian Invesco Ltd)

Session 1 Economy in China

Chair and Discussant: MARUKAWA Tomono (The University of Tokyo)

Speaker 1: WANG Jia (Kyushu University)

"The Relationship between Financial Systems and Housing Prices in China: An Empirical Analysis Using VAR model"

Speaker 2: WU Qingji (Kobe University)

"Risk Sharing and Village Finance Expenditure in China"

Speaker 3: LIU Yajing (Hiroshima Shudo University)

"Financial Crises, Bank Lending, and Trade Credit: Evidence from Chinese Enterprises"

Discussant: ZHANG Yan (Meijigakuin University)

Session 2 Politics and Economy in Southeast Asia

Chair and Discussant: MIENO Fumiharu (Kyoto University)

Speaker 1: TANIGUCHI Miyoko (Japan International Cooperation Agency)

"Political Legitimacy of Non-State Actor -The Case of the Moro Islam Liberation Front in Mindanao, the Philippines-"

Speaker 2: OKUDA Hidenobu (Hitotsubashi University)

"Technical Efficiency of Cambodian Commercial Banks: Its Determinants and Policy Implications"

Speaker 3: LI Enmin (J. F. Oberlin University)

"China's Foreign Aid Toward Southeast Asia: A Fieldwork Report"

Discussant: KAWASHIMA Midori (Sophia University)

Afternoon Sessions1 (13:00 – 15:00)

Panel 3 The East Asian Welfare Mix Seen in the Urbanization of China -Implementing Social Security Policy through a Contracting Network-

Chair: SAWADA Yukari (Tokyo University of Foreign Studies)

Speaker 1: YU Yang (Josai University)

Speaker 2: KATAYAMA Yuki (NLI Research Institute)

Speaker 3: QIN Lijian (Anhui University of Finance & Economics)

Discussant: SHEN Jie (Japan Women's University)

Panel 4 Natural Resource Management in North East Asia

Chair: IMAMURA Hiroko (University of Toyama)

Speaker 1: YAMAMOTO Masashi (University of Toyama)

Speaker 2: SEKIYAMA Takashi (Toyo University)

Speaker 3: ITO Gaku (University of Toyama)

Session 3 Politics and Economy in South Korea

Chair and Discussant: KAWASHIMA Shin (The University of Tokyo)

Speaker 1: KIM Hyunkoo (Graduate School, The University of Tokyo)

“The Origin of Political conservatism in Korea”

Speaker 2: PARK Keunho (Shizuoka University)

“The Role of the US Government in Korean electronic industry”

Speaker 3: MIZUNO Takaaki (Kanda University of International Studies)

“When and how the first voice of the "Comfort woman" was reported?”

Discussant: KIMIYA Tadashi (The University of Tokyo)

Session 4 Thought, Media, and Politics in China

Chair and Discussant: WANG Xueping (Toyo University)

Speaker 1: XU Tao (Kyushu University)

“Construction of a New Image of the World in Contemporary Chinese Thought: Views from Dushu (Reding) magazine (1990-2010) ”

Speaker 2: YU HAICHUN (Graduate School, Waseda University)

“Comparing Journalism Award-giving Practices Across Chinese Regions: A Content Analysis of Award-winning Articles”

Discussant: ISHIZUKA Jin (University of Yamanashi)

Session 5 Economy and Integration in East Asia

Chair and Discussant: KAJITANI Kai (Kobe University)

Speaker 1: ASAMOTO Teruo (Kyushu Sangyo University)

“Way Largan can chang to most large enterprise of smartphone camera lens ?”

Speaker 2: YOSHITOMI Takuto (Tokyo Foreign Laguage College)

“China's two-truck international currency strategy”

Speaker 3: CHEN PoChieh (Graduate School, The University of Tokyo)

“Taiwan and Economic Integration in East Asia : a study of the trend of FTAs”

Discussant: YOSHIOKA Hidemi (Kumamoto University)

Discussant: OBA Mie (Tokyo University of Science)

Plenary Session A New Frontier of Informal Economy and Social Security System in Asia

Chair and Discussant: SAWADA Yukari (Tokyo University of Foreign Studies)

Speaker 1 and Discussant: OIZUMI Keiichiro (The Japan Research Institute)

Speaker 2: ENDO Tamaki (Saitama University)

Speaker 3: KIM Sung-won (Meiji Gakuin University)

Panel 5 Global Production Networks of Japanese Multinationals and the Indian Economy

Chair: KAMIKE Atsuko (Kobe University)

Speaker 1: ESHO Hideki (Hosei University)

Speaker 2: UNE Yoshimi (Kanazawa University)

Speaker 3: KATO Atsuyuki (Kanazawa University)
Discussant: SATO Takahiro (Kobe University)

Session 6 India and Myanmar

Chair and Discussant: NAKAMIZO Kazuya (Kyoto University)

Speaker 1: Kumada Tohru

“Facts and Normas surrounding the “Rohingya” problems”

Speaker 2: NAGANO Kazushige (Graduate School, Rikkyo University)

“Kutch border dispute in 1965: international relations of India and Pakistan”

Speaker 3: Rupakjyoti Borah (National University of Singapore)

“Institute of South Asian Studies, NUS, Kent Ridge Campus, Singapore”

Discussant: ENOKI Miki (Nagoya City University)

Session 7 Politics and Society in China

Chair and Discussant: KOJIMA Kazuko (Keio University)

Speaker 1: SUZUKI Takshi (Aichi Prefectural University)

“CCP's Party Recruitment Policy in Xi Jinping Era”

Speaker 2: NAKAOKA Mari (Tokiwa University)

“The Vote-buying and CCP's rule--The Seats for Sale and the Seats not for Sale”

Speaker 3: REN Zhe (Institute of Developing Economies), XIE Zhihai (Kyoai Gakuen University)

“Urban Boarder and Subway System”

Discussant: MORI Kazuko (Waseda University)

2016年度アジア政経学会秋季大会のご案内

アジア政経学会会員各位

2016年度秋季大会を11月19日（土）に北九州国際会議場（北九州市小倉北区浅野三丁目8-1）で行います。

今回の大会では、「東アジア・東南アジアの歴史」などの自由論題7つ、「海洋境界をめぐる東アジアの国際政治」などの自由応募分科会5つ、共通論題「東アジアの経済統合と発展」という、充実したプログラムを用意しております。

ぜひ秋の北九州においでください。実行委員会一同、皆様にお目にかかるのを心から楽しみにしております。

大会実行委員長 田村慶子（北九州市立大学）

■研究企画委員会・秋季大会実行委員一同

▶アジア政経学会秋季大会企画委員会

研究企画担当理事：川島真（東京大学）、川中豪（アジア経済研究所）

▶北九州市立大学アジア政経学会秋季大会実行委員会

実行委員長：田村慶子（北九州市立大学）

実行委員：清水一史（副実行委員長、九州大学）中岡深雪（北九州市立大学）

水野敦子（九州大学）、吉岡英美（熊本大学）

所在地：〒802-8577 福岡県北九州市小倉南区北方4-2-1
北九州市立大学 田村慶子

▶大会に関する問い合わせ先

*お問い合わせはできるかぎりE-mailでお願いいたします。

大会実行委員会

〒802-8577 福岡県北九州市小倉南区北方4-2-1

北九州市立大学法学部 田村慶子

TEL：（大会当日は対応できません）093-964-4334

実行委員会からのお知らせ

1. 北九州国際会議場へのアクセス

2. 報告者へのお願い

当日会場で資料等を配布される場合は、必要部数（最大で50部程度）をコピーのうえご持参願います。なお、当日はコピー機等の利用ができませんのであらかじめご承知おきください。

3. 大会出欠アンケート

大会に参加される方は、出欠アンケートのサイト、もしくはメールでご案内した出欠アンケートでご回答をお願いいたします。回答の締め切りは、**11月11日（金）**です。本学会は基本的に一般公開されていますので、非会員の方もご自由にご参加ください。参加をご希望の方は、上記の出欠アン

ケートのサイトにご回答いただくか、「お名前」「ご所属」「ご連絡先E-mail」「参加希望のセッション名」を明記の上、大会専用メールアドレスまでお申込ください。

4. 報告論文

当サイトにて順次公開します。閲覧の際に必要な情報は、会員のみなさま限定でお知らせしております。

会場がJR小倉駅に近いために、大会でのお弁当は用意しません。「オススメ飲食店ナビ」というランチマップを当日の受付にて配布いたします。また、JR小倉駅付近には多くのホテルがありますので、会員ご自身での早めのご予約をお願いいたします。

懇親会は会場近くの「カフェフラミンゴ」で18時～19時30まで行います。地元のお酒も準備いたしますので、ぜひ懇親会にもご参加ください。一般会員4000円、学生・優待会員3000円です。

託児所は国際会議場に隣接するAIMビル3階「北九州子育てふれあい交流プラザ」をご利用ください。以下のサイトの「利用案内」をご覧ください。事前登録と申請を利用者本人が行ってください。利用料金は学会が負担しますので、事前登録と申請後に実行委員までお知らせください。

2016年度アジア政経学会秋季大会（北九州国際会議場）

【午前1】 10:00-12:00

自由論題1 「東南アジアの農村」

司会兼討論 西村知（鹿児島大学）

報告1 羽佳亜蕾（京都大学大学院）

「Do Migration and Remittances Reduce Poverty? Evidence from Myanmar」

報告2 梶本歩美（国際教養大学助教）

「フィリピン一村落内における多様な農業雇用労働－タルラック州M村の田植えを事例として」

討論 水野敦子（九州大学）

自由論題2 「東アジア・東南アジアの歴史」

司会兼討論 川島真（東京大学）

報告1 三宅康之（関西学院大学）

「ビルマ連邦共和国と中華人民共和国の国交樹立過程の解明」

報告2 加納敦子（筑波大学大学院）

「日中戦争期における中国国民政府の朝鮮独立運動支援政策」

報告3 園弘子（宮崎大学）

「日本統治時代の台湾における商業・会計教育」

討論 北波道子（関西大学）

自由論題3 「東南アジアの経済・国際関係」

司会兼討論 清水一史（九州大学）

報告1 猿渡剛（九州大学大学院専門研究員）

「東南アジアのFTAとマレーシアの電機産業」

報告2 福永佳史（経済産業研究所）

「ASEANマイナスX方式に関する考察」

報告3 國本康寿（梅光学院大学）

「産官学協力型の技術移転によるタイの人的資源開発－泰日工業大学を事例として－」

討論 春日尚雄（福井県立大学）

討論 助川成也（国際貿易投資研究所）

自由論題4 「中国の国家・社会・経済」

司会兼討論 丸川知雄（東京大学）

報告1 マチケナイテ・ヴィダ（国際大学講師）

「中国の統治モデル－国家組織と企業とのネットワークに関する分析－」

報告2 魏示韋（同志社大学大学院） 厳善平（同志社大学）

「中国・都市住民の階層意識およびその決定要因－1997年・2008年天津市民調査に基づいて－」

報告3 中岡深雪（北九州市立大学）

「中国の中古住宅市場 ～沿海都市部における構造と動態」

討論 渡邊真理子（学習院大学）

討論 阿古智子（東京大学）

自由応募分科会1 「海洋境界をめぐる東アジアの国際政治」

司会兼討論 大庭三枝（東京理科大学）

報告1 湯澤武（法政大学）

「ASEANの対南シナ海外交の効用と限界：地域秩序形成へのインプリケーション」

報告2 庄司智孝（防衛研究所）

報告3 益尾知佐子（九州大学）

「中国の「海洋国土」政策とその国際的インプリケーション」

【午後1】 13:00-15:00

自由論題5 「インドの開発」

司会兼討論 中溝和弥（京都大学）

報告1 佐藤創（アジア経済研究所）

「インドにおける司法積極主義、立憲主義、開発主義」

報告2 和田一哉（長崎県立大学）

「開発のための『参加』とは？：インドのマイクロデータを用いた実証分析」

討論 山崎幸治（神戸大学）

自由論題6 「社会の動態」

司会兼討論 竹中千春（立教大学）

報告1 村上明子（北海道大学大学院研究員）

「イラン女性の社会貢献活動：アルデビールの事例分析」

報告2 佐藤由利子（東京工業大学）

「日本留学生の頭脳循環と経済連携に果たす役割－インドネシア人留学生を事例として－」

報告3 佐々木俊介（帝京大学・日本学術振興会特別研究員P D）

「廃棄物最終処分場における児童労働：インドネシア共和国バンタル・グバンを事例に」

討論 佐藤百合（アジア経済研究所）

自由論題7 「資本市場・金融市場」

司会兼討論 美甘信吾（信州大学）

報告1 小西鉄（京都大学東南アジア研究所連携研究員）

「インドネシアにおける資本市場監督：政治的ビジネスに対する実効性」

報告2 齋藤純（アジア経済研究所）

「湾岸アラブ諸国と労働者送金受入国における金融市場の連動性」

報告3 上原健太郎（京都大学大学院）

「ブルネイ・ダルサラームにおけるイスラーム金融の展開とその動態－経済発展戦略の観点から」

討論 中川利香（東洋大学）

自由応募分科会2 「一帯一路とアジアインフラ投資銀行は中央アジア政治経済をどう変えるか？-複層的複眼的検討？」

司会 高橋五郎（愛知大学）

報告1 田中マリア（愛知大学リサーチアシスタント）

「アジアインフラ投資銀行（AIIB）が中央アジアに与える変革的インパクト：国際開発金融機関（MDBs）の協調融資を事例として」

報告2 伊藤亜聖（東京大学社会科学研究所講師）

「中国－新興国のネクサスと「一带一路」：カザフスタンとチャイナランドブリッジに注目して」

報告3 田中周（愛知大学国際中国学研究センター研究員）

「中央アジアにおける経済開発－安全保障のネクサス：新疆のテロ問題を事例として」

討論 森川裕二（長崎大学）

自由応募分科会3 「中国革命と地域社会における権力構造の変遷：「土地革命」神話を超えて」

司会 阿南友亮（東北大学）

報告1 山本真（筑波大学）

「1949年前後、共産党による軍事的勝利と在地勢力－福建省の事例から－」

報告2 陳耀煌（中央研究院近代史研究所）

「伝統から現代へ：20世紀中国基層農村リーダーの性格の変化」

討論 岩谷将（北海道大学）

討論 隋藝（筑波大学）

【午後2】 15:15-17:15

自由応募分科会4 「北東アジアの海と島を考える：稚内・サハリン、対馬・韓国、与那国・台湾」

司会兼討論 岩下明裕（北海道大学・九州大学）

報告1 花松泰倫（九州大学講師）

「対馬・釜山ボーターツーリズムの展開と境域社会の変容」

報告2 小嶺長典（与那国町役場）

「与那国島歴史文化交流資料館の開館とその役割：新たな台湾交流の構築に向けて」

報告3 天野尚樹（山形大学）

「上陸地・中継地・発出地：北海道・サハリン関係のなかの稚内」

自由応募分科会5 「キリスト教と中国政治」

司会 林秀光（慶應義塾大学）

報告1 上野正弥（慶應義塾大学非常勤講師）

「2000年代中国における基督教管理制度の再構築」

報告2 松谷曄介（日本キリスト教団筑紫教会牧師）

「北京守望教会の神学思想－特に教会論を中心に」

討論 菱田雅晴（法政大学）

討論 佐藤千歳（北海商科大学）

共通論題 「東アジアの経済統合と発展－AEC、RCEP、TPPと「一带一路」－

司会 清水一史（九州大学）

報告1 石川幸一（亜細亜大学）「東アジアの経済統合とFTA」

報告2 平川均（国土舘大学）「東アジアの経済統合と新たな可能性」

報告3 遊川和郎（亜細亜大学）「一带一路の政治経済学的考察」

討論 石上悦朗（福岡大学）

討論 大庭三枝（東京理科大学）

懇親会（18:00-19:30）（一般4,000円／優待会員・大学院生3,000円）

The 2016 Convention of the Japan Association for Asian Studies (JAAS)

November 19

Morning Sessions (10:00-12:00)

Session 1 Rural Societies in Southeast Asia

Chair and Discussant: Satoru Nishimura (Kagoshima University)

Speaker 1: Zhai Yalei (Graduate School of Economics, Kyoto University)

"Do Migration and Remittances Reduce Poverty? Evidence from Myanmar"

Speaker 2: Ayumi Sugimoto (Akita International University)

"Diverse agricultural labor within a rural community in the Philippines – Case study from Tarlac Province"

Discussant: Atsuko Mizuno (Kyushu University)

Session 2 History of East and Southeast Asia

Chair and Discussant: Shin Kawashima (University of Tokyo)

Speaker 1: Yasuyuki Miyake (Kwansei Gakuin University)

"Burma's Establishment of the Diplomatic Relations with the Chinese Communist Regime, 1949-1950"

Speaker 2: Atsuko Kanoh (University of Tsukuba)

"The Nationalist Chinese Government's attitude toward Korean Independent Movement, 1938-1945"

Speaker 3: Hiroko Sono (Miyazaki University)

"Commercial and Accounting Education in Taiwan under the Rule of Japan"

Discussant: Michiko Kitaba (Kansai University)

Session 3 Economic and International Relations in Southeast Asia

Chair and Discussant: Kazushi Shimizu (Kyushu University)

Speaker 1: Tsuyoshi Saruwatari (Kyushu University)

"Southeast Asian FTAs and the Electrical and Electronics Industry in Malaysia"

Speaker 2: Yoshifumi Fukunaga (Research Institute of Economy, Trade and Industry)

"Revisiting the ASEAN minus X formula"

Speaker 3: Yasutoshi Kunitomo (Baiko Gakuin University)

"Thai Human Resources Development as a Systematic Technology Transfer in the Cooperation Type of Industry -Government-University: as a Case of Thai-Nichi Institute of Technology"

Discussant: Hisao Kasuga (Fukui Prefectural University),

Seiya Sukegawa (Institute for International Trade and Investment)

Session 4 China: State, Society and Economy

Chair and Discussant: Tomoo Marukawa (University of Tokyo)

Speaker 1: Vida Macikenaite (International University of Japan)

"Model of Governance in China: Analysis of the Networks between Business Entities and State Institutions"

Speaker 2: Wei Yi (Doshisha University)/ Yan Shanping (Doshisha University)

"Determinants of the Social Consciousness in Urban China: Evidence from Tianjin Social Survey in 1997 and 2008"

Speaker 3: Miyuki Nakaoka (University of Kita Kyushu)

"Secondary Housing Markets in Major Coastal Cities of China"

Discussant: Mariko Watanabe (Gakushuin University),
Tomoko Ako (University of Tokyo)

Panel 1 International Politics over the Marine Boundary in East Asia

Chair and Discussant: Mie Oba (Tokyo University of Science)

Speaker 1: Takeshi Uzawa (Hosei University)

"The utilities and limitations of ASEAN's diplomacy toward the South China Sea: Implications for regional order-building in East Asia"

Speaker 2: Tomotaka Shoji (National Institute of Defense Studies)

Speaker 3: Chisako Masuo (Kyushu University)

"China's Policy over the "Maritime Territory" and its International Implications"

Afternoon Session 1 (13:00-15:00)

Session 5 Development in India

Chair and Discussant: Kazuya Nakamizo (Kyoto University)

Speaker 1: Hajime Sato (Institute of Developing Economies)

"Judicial Activism, Constitutionalism and Developmentalism in India"

Speaker 2: Kazuya Wada (University of Nagasaki)

"What is 'Participation' for Development?: Econometric Analysis of Microdata of India"

Discussant: Koji Yamazaki (Kobe University)

Session 6 Dynamism of the Society

Chair and Discussant: Chiharu Takenaka (Rikkyo University)

Speaker 1: Akiko Murakami (Hokkaido University)

"Women's Social Contribution Activities in Iran: Case Study of Ardabil"

Speaker 2: Yuriko Sato (Tokyo Institute of Technology)

"Brain Circulation of Graduates of Japanese HEIs and their Role in Economic Collaboration"

Speaker 3: Shunsuke Sasaki (Teikyo University, JSPS PD)

"Child Labor in a Dumpsite: The Case of Bantar Gebang, Indonesia"

Discussant: Yuri Sato (Institute of Developing Economies)

Session 7 Capital Market / Financial Market

Shingo Mikamo (Shinshu University)

Speaker 1: Tetsu Konishi (Kyoto University)

"Financial Supervision for Capital Market in Indonesia : Effectiveness against Political Businesses"

Speaker 2: Jun Saito (Institute of Developing Economies)

"Stock Market Contagion thorough the Remittance: the Experience of the GCC, Asia and Arab Countries"

Speaker 3: Kentaro Kambara(Graduate School of Asian and African Studies, Kyoto University)

"Development and Movement of Islamic Finance in Brunei Darussalam: From the Perspective of Economic Development Strategy"

Discussant: Rika Nakagawa (Toyo University)

Panel 2 The Impact of the OBOR/AIIB on Political Economy of Central Asia: A Multidimensional Analysis

Chair: Goro Takahashi (Aichi University)

Speaker 1: Maria Tanaka (Aichi University)

"The Transformative Impact of the AIIB on Central Asia: The Case of the MDBs Co-Financing Framework Agreements"

Speaker 2: Asei Ito (University of Tokyo)

"China - Emerging Economies Nexus and the OBOR: The Case of Kazakhstan and China Landbridge Project"

Speaker 3: Amane Tanaka (Aichi University)

"The Security – Development Nexus in Central Asia: The Case of the Islamist Terrorism in Xinjiang"

Discussant: Yuji Morikawa (Nagasaki University)

Panel 3 The Chinese Revolution and the Transition of Local Power Structures

Chair: Yusuke Anami (Tohoku University)

Speaker 1: Shin Yamamoto (University of Tsukuba)

Speaker 2: Chen Yao-huang (Institute of Modern History, Academia Sinica)

Discussant: Nobu Iwatani (Hokkaido University),
Sui Yi (University of Tsukuba)

Afternoon Session 2 (15:00-17:00)

Panel 4 Thinking the Seas and Islands in Northeast Asia: Wakkanai-Sakhalin, Tsushima-South Korea, and Yonaguni-Taiwan

Chair and Discussant: Akihiro Iwashita (Hokkaido University/Kyushu University)

Speaker 1: Yasunori Hanamatsu (Kyushu University)

"Development of Tsushima-Busan Border Tourism and its impact on the borderland society in Tsushima"

Speaker 2: Naganori Komine (Yonaguni Municipal Government)

"Building the Yonaguni Museum for History and Culture: Towards a new relationship with Taiwan"

Speaker 3: Naoki Amano (Yamagata University)

"A landing, transferring and forwarding place: Wakkanai city in the relationship between Hokkaido and Sakhalin"

Panel 5 Christianity and Chinese Politics

Chair: Lin Xiuguang (Keio University)

Speaker 1: Masaya Ueno (Keio University)

"The Chinese Government's Policy toward Protestant Churches in the 2000s: The Process of Rebuilding the Institution for Control"

Speaker 2: Yosuke Matsutani (United Church of Christ in Japan)

"Theological thought of the Beijing Shouwang church- focusing on her Ecclesiology"

Discussant: Masaharu Hishida (Hosei University),

Chitose Sato (Hokkai School of Commerce)

Plenary Session : The Economic Integration and Development in East Asia

—AEC ,RCEP , TPP and One Belt/ One Road—

Moderator: Shimizu, Kazushi (Kyushu University)

Speaker 1: Ishikawa,Koichi (Asia University)

"Economic Integration and FTA in East Asia"

Speaker 2: Hirakawa,Hitoshi (Kokushikan University)

"Economic Integration and new development in East Asia"

Speaker 3: Yukawa,Kazuo (Asia University)

"Consideration on One belt/ One Road from the political economy"

Discussant: Ishigami,Etsuro (Fukuoka University),

Oba Mie (Tokyo University for science)

2015年度アジア政経学会秋季大会のご案内

一般財団法人アジア政経学会会員各位

2015年秋季大会を10月17日（土）に常磐大学（ときわだいがく／茨城県水戸市）にて開催いたします。

今回の大会では、国際関係、東アジアの企業、思想・政治史、東南アジア、ナショナリズム、東・東南アジア経済の様々な問題を扱う自由論題のセッションが6つ、共通論題として「アジアの現代史の中のベトナム戦争－終戦四十周年－」が企画され、開催されます。

今回の企画・準備を進めるにあたり、学会理事長をはじめ、研究企画委員の理事の皆様から多大なご支援をいただきました。これらのご支援に対し、厚く御礼を申し上げます。17日には懇親会も含めて、是非奮ってご参加ください。2015年3月より上野東京ラインが開通し、首都圏から更に近くなりました水戸にて、皆様のご来場をお待ちしております。

■研究企画委員会・秋季大会実行委員一同

▶アジア政経学会秋季大会企画委員会

研究企画担当理事：川島真（東京大学）、川中豪（アジア経済研究所）

▶常磐大学アジア政経学会秋季大会実行委員会

実行委員長：中岡まり、実行委員：木下恵二、飯森明子

所在地：〒310-8585 茨城県水戸市見和1-430-1 常磐大学 中岡まり

▶大会に関する問い合わせ先

*お問い合わせはできるかぎりE-mailでお願いいたします。

大会実行委員会

〒310-8585 茨城県水戸市見和1-430-1 常磐大学 中岡まり

TEL：029-232-2771（大会当日は対応できません）

E-mail: jaas-autumn[@] npo-ochanomizu.org

([@]を@に置き換えてください。大会専用アドレス)

実行委員会からのお知らせ

1. 会場へのアクセスについて

* 東京方面よりお越しの場合は常磐線特急ひたち、ときわが便利です。

* 茨城空港へは札幌から一日一往復、神戸から一日二往復、福岡から一日一往復フライトがございます。茨城空港から水戸駅は高速バスで約40分です。

最寄駅（JR水戸駅）から常磐大学へのアクセスは、茨城交通バスかJRバス関東をご利用いただけます。

2. 昼食と休憩所について

大会当日は食堂およびコンビニが閉店しているため、実行委員会にて外部業者によるお弁当の予約販売（1000円）を行います。

お弁当の引き換えはT棟ホールにて行います。また、T棟ホールではご持参された昼食をお取りいた

だくこともできます。なお、飲み物やお菓子を用意した休憩スペースをR棟フロアに設けます。どうぞご利用ください。

3. 要旨集とフルペーパー

報告者のレジュメ（各1ページ）をまとめた大会要旨集を当日受付で配布します。また、自由論題のフルペーパーや共通論題の要旨は、9月中旬から順次学会のHP上で閲覧できるように掲載します。フルペーパー閲覧の際には、電子メールで配信された会員向け会員案内（メールをご利用でない会員には郵送）にございます、IDとパスワードをご利用ください。

4. 参加を希望する会員の方々へ

会場セッティング等の参考にしますので、出欠アンケートへのご回答をお願い致します。

出欠アンケートにアクセスし、必要事項をご入力いただくか、下のアンケートにご記入の上、電子メールでご返送下さい。手配の関係上、懇親会への参加希望およびお弁当の注文は10月6日（火）、その他のセッションへの出欠は10月10日（土）を第二次締切とします。

5. 本学会は基本的に一般公開されていますので、ご自由にご参加下さい。ただし、研究大会会場受付にて配布資料代1,000円をお納めいただくようお願いいたします。参加をご希望の方は、「お名前」「ご所属」「ご連絡先E-mail」「参加希望のセッション名」を明記の上、大会専用メールアドレス：

jaas-autumn[@]npo-ochanomizu.org ([@]を@に置き換えてください)にお申込みください。こちらも会場準備の関係上、懇親会への参加希望は10月6日（火）、その他のセッションへの出欠は10月10日（土）を第二次締切と致します。

6. 託児室の設置

小さいお子さまを連れて参加される会員のために、学内に託児サービスを用意します。ご希望の方は9月30日（水）までに、大会専用メールアドレス：

jaas-autumn [@]npo-ochanomizu.org ([@]を@に置き換えてください)までお申し込みください。確認のお返事とともに、託児サービス利用についての詳細をご連絡致します。

7. 報告者へのお願い

当日会場で資料等を配布される場合は、必要部数(最大で40部程度)をコピーの上でご持参願います。尚、当日はコピー機等の利用ができませんので予めご承知おきください。

会場：

- 常磐大学（茨城県水戸市見和1-430-1）R棟（自由論題）、H棟（共通論題）、T棟（昼食及び懇親会）
- ・アクセス：JR常磐線（特急ひたち・ときわ）「水戸駅」下車。北口5番バス乗り場よりバス20分。
- ・キャンパスマップ

主催：一般財団法人アジア政経学会

共催：常磐大学

2015年度秋季大会プログラム

*以下のプログラムの司会者、報告者、討論者には変更あるいは追加が生じる場合があります。

開催日：10月17日（土）

*自由論題開始時刻が自由論題により異なります。ご注意ください。

10:00-12:30 自由論題1,2（R棟001,002）

10:00-11:40 自由論題3（R棟003）

10:50-12:30 自由論題4,5（R棟004,101）

12:35-13:35 理事会（O棟201）

昼食 T棟ホール

13:40-16:40 共通論題（H棟大講義室）・自由論題6（R棟001）

17:10-18:40 懇親会（T棟ホール）

会費：一般5,000円、大学院生3,000円

（9:30-17:00）託児サービス（R棟103）

【午前：自由論題】 10:00-12:30 （各自由論題ごとに開始時間が異なります）

自由論題1 国際関係 10:00～12:30（R棟001）

司会兼討論：伊藤剛（明治大学）

報告1：山岸健太郎（中京大学非常勤講師）

「国連における国際テロリズム論議とアジア諸国」

報告2：平川幸子（早稲田大学）

「台湾のTPP/RCEP 政策-相反する道のり」

報告3：松田春香（大妻女子大学）

「1970年代前半 韓国の「デタント(détente)」への対応—対台湾政策を中心に—（仮）」

討論：大矢根聡（同志社大学）

討論：崔慶原（九州大学）

自由論題2 東アジアの企業 10:00～12:30（R棟002）

司会兼討論：川端望（東北大学）

報告1：張馨元（東京大学）

「中糧集団と米国穀物商社の比較研究——フードレジーム論への示唆」

報告2：赤羽淳（横浜市立大学）

「最後発液晶パネル企業、群創光電の発展過程」

報告3：栗洋（名古屋大学大学院博士課程）

「中国における自動車リサイクルの現状と展望」

討論：菅沼圭輔（東京農業大学）

討論：丸川知雄（東京大学）

自由論題3 思想・政治史 10:00～11:40（R棟003）

司会兼討論：竹中千春（立教大学）

報告1：間永次郎（一橋大学大学院博士後期課程）

「ガンディーの宗教政治思想のいくつかの知られざる諸起源について：「伝統的影響」の再考」

報告2：板谷大世（広島市立大学）

「シンガポールの政治的安定と統治制度」

討論：田村慶子（北九州市立大学）

自由論題4 東南アジア 10:50～12:30（R棟004）

司会：清水一史（九州大学）

報告1：荒神衣美（アジア経済研究所）

「ベトナム・メコンデルタにおける大規模稲作農家の形成過程」

報告2：水野敦子（九州大学）

「ミャンマーにおける縫製業の成長とタイとの分業関係の進展」

討論：岡江恭史（農林水産政策研究所）

討論：長田華子（茨城大学）

自由論題5 ナショナリズム 10:50～12:30（R棟101）

司会：澤田ゆかり（東京外国語大学）

報告1：中井智香子（香港大学華正中国教育研究センターVisiting Fellow）

「香港における「公民教育」と「国民教育」の対立：1996年版『学校公民教育ガイドライン』からの検証」

報告2：リンチン（中国内蒙古大学）

「内モンゴル東部蒙・漢雑居地域におけるモンゴル人・漢人関係について」

討論：倉田徹（立教大学）

討論：島田美和（慶應義塾大学）

【午後：共通論題・自由論題】

共通論題：アジアの現代史の中のベトナム戦争－終戦四十周年－

13:40～16:40（H棟）

司会兼討論：古田元夫（東京大学）

報告1：伊藤正子（京都大学）

報告2：Vu Le Thao Chi（慶應義塾大学）

報告3：朱建栄（東洋学園大学）

討論：古田元夫（東京大学）

討論：大庭三枝（東京理科大学）

討論：伊藤哲司（茨城大学）

自由論題6 東・東南アジア経済 13:40～16:40（R棟001）

司会兼討論：三重野文晴（京都大学）

報告1：相場大樹（一橋大学大学院博士課程）・小田島健（JICA研究所）

「カンボジアのドル化：家計の借入行動について」

報告2：櫻井宏明（国土交通省）

「タイにおけるニューケインジアン・フィリップス曲線の推計」

報告3：巖善平（同志社大学）

「中国の農村と都市における労働参加率およびその決定要因——CHIP調査1988～2010に基づく実証分析——」

報告4：張艶（福岡女子大学）

「中国の株価変動と経済政策」

討論：田口博之（埼玉大学）

討論：寶劔久俊（アジア経済研究所）

討論：渡邊真理子（学習院大学）

【懇親会】 17:10～18:40（T棟ホール）

JAAS 2015 AUTUMN CONVENTION

Call for Papers

The 2015 Autumn Convention of the Japanese Association for Asian Studies will be held at Tokiwa University (Mito City) on October 17, 2015. The Conference Organizing Committee (COC) of JAAS welcomes the proposals for individual presentations and organized panels from JAAS members.

Individual presentation: The speaker will submit a paper and is offered a chance to present it within around thirty minutes. The COC will organize sessions by selecting two or three presentations with similar or related topics and nominating the chairperson and commentators from JAAS members.

Organized panels: A panel usually consists of a chairperson, two or three presenters, one or two commentators. Two hours will be allotted to the whole panel. Due to time constraint, the total number of presenters and commentators must not exceed 4.

The deadline for submitting a proposal for individual presentations and panels is August 28, 2015.

Applicants for the Individual Presentations should be a member of, or applying for membership to JAAS until the date of presentation. Applicants for the Organized Panels should be a member of JAAS at the time of application.

Please note this membership condition and proceed to the following step. Those who wish to submit a proposal must download the submission form from JAAS website, and fill and send it to the conference organizing committee by e-mail.

The following items must be written in the submission form:

Individual presentations:

- 1) Name, affiliation, contact address, and membership status of the applicant.
- 2) Title of the presentation.
- 3) Abstract (within 200 words).

Presenters at the Convention must submit a full paper (in Word format) with around ten A4 pages, including references, tables, and figures before September 18, 2015. The submitted papers will be converted in PDF format and posted on JAAS website for several weeks before and after the Conference, and will be made downloadable only by JAAS members.

Organized panels:

- 1) Name, affiliation, contact address, and membership status of the applicant.
- 2) Title of the panel.
- 3) Abstract (within 200 words).
- 4) Contents of the panel. (Name, affiliation, membership status of the chairperson, presenters, and commentators.)

Presenters of the panels are recommended, though not required, to submit a full paper, which will be posted on JAAS website in the same manner with papers for individual presentations. The volume and the time of submission for the papers are the same with the case of individual presentations.

Conference Organizing Committee of JAAS

Takeshi Kawanaka

Institute of Developing Economies 3-2-2 Wakaba, Mihama-ku, Chiba City, 261-8545, Japan